京城日報

THE KEIJO NIPPO　大正九年三月十六日（火曜日）　第四千四百六十一號

屑屋の籠　隈汀生

クレマンソーの大人格

佛國の前首相クレマンソーは、今次の世界大戰亂に際して、祖國を救ひ、歐洲を救ひたる一大人傑である。其の人と爲りは、毅然自若、毫も動かざるの大信念と、百折不撓、己が責任を遂行するの大勇氣とを具へ、傲下絶一無私の赤誠と、飽くまで戰選せんとの覺悟とを有って居る。彼は聰明にして達見あり、言はずして識らしめ、如何なる逆境に陷るも、欣然として其の職分に殉するの覺悟があった。此の大人格が克く佛國五千萬の人心を國步艱難の日に繫ぎて、終に回天の偉業をなさしめた。彼は國民の偉大なる指導者として永く功名を竹帛に留るべきもの、世界大戰史の重要なる數十頁は、當に彼の祖國史を以て染らるべきである。

余の山縣觀

りを許さざるべきを信ずる者也

山縣公爵は、人と爲り忠誠謹嚴、深く國事を憂ふるの老政治家にして、厳然政界に侮るべからざるの勢力を有せり。世人公に擬するに『大御所』の稱を以てす、『大御所』とは、將軍の其の職を離りて隱居したるに用ふる敬稱なり、蓋し公を退隱後の德川家康に喩へるならんか、亦以て其の一顰一笑が能く現今の群小政治家を壓服せしむるに足るの力あるを知るべし。されど我國は今や世界改造の大勢に動かされて民衆的一大潮流の人心の底に流るるあり、其の勢いの滔々たる何物も之に逆らふべからず、公の多智にして老練なる豈之を察せざらんや。公は能く天下の大勢を知るの明あり、且つ常に研究調査を怠らざるが故に、其の頭腦も亦世人の想像するが如くに頑からず。余は公が今更出しゃばり過ぎて其の晩年を誤るの愚を爲さざるべきを信ぜんとす。（三月十三日夜稿）

▲正誤　第一段余は櫻花にあこがる…の中百五十哩は百十五哩、『アス…千九百十六年は千九…會の定命三年は五年の誤植である。

プロパガンダの起原

近頃は宣傳流行の世の中なり。選擧主義の宣傳、外交的宣傳…行はる。…のプロパガンダ即ち宣傳の起原といふは、一六二二年羅馬敎會にて宣敎傳道の目的を以て外國に派遣されたる人々を監督せんが爲に、羅馬に大僧正（法王の內閣員）の集團（會）が設けられた、之を稱んでプロパガンダと云つたのである。又法王アーバン八世が、布敎僧養成の爲に宣傳專門の學校を設立せるが、此の學校をも亦プロパガンダと稱んだ。プロパガンダといふ語は是等より轉じて汎く主義制度を弘むる爲の建設物、若くは組織的計畫に用ひらるゝに至つたのである。

總選擧の結果如何

來る五月十日の總選擧に當りて假に普通選擧に依りて議員選擧が行はるゝものとせば、政友會は恐らく大敗を取るべきも、現內閣の手にて普通選擧の可否を制限選擧法の下の有權者に問ふ其の勝敗の數は自ら測りはずして知るべきにあらずや。

現內閣の運命

現に總選擧に於て多數の議員を…現內閣が依然として政權を持すべきは固より疑ひを容れず…夫の…の如き擧…ためにせんとする者の盧構…余は我が國情が今更政黨以て內閣を組織するの逆戾…

鮮鐵滯貨狀況

前旬に比し天候及寒氣の好良なり！稻荷掛上多大の便宜を得加ふるに一般石炭の需要縮少と共に之れが出荷頗る減少せし結果滯貨總數に於て約一萬噸餘の減少を見たるは喜ぶべき狀態なり然れ共滿洲本線より輸送貨物日と共に增加し來り僅に鮮鐵は之が防止方法として配車制限を固持し一方大連との海陸連絡輸送法に新設して本線の滯貨を整理せんと努めつゝあれ共今日の趨勢より推して此等の方法は一に數字上に於ける防止手段に止まるのみにて滿洲本線をして益々苦境に入らしむるに過ぎず既に大連埠頭に於ける滯貨は五十萬餘噸の記錄を突破するに至れり

神仙爐

朝鮮と川柳（九）　劍花坊

併し、早呑み込みをしてはいけない。僕が朝鮮の土地に川柳が適當してゐる、といふ意味は、朝鮮には內地人の目に珍らしい物が多からうといふばかりでは無い、心にも珍らしい物が多いのである。併合といふ凡そ世界の歷史の上にも、常に行はれて居ない大事件が行はれてる朝鮮の土地は、すべて驚異で…大なる…劇が有り、大なる…之れが…土地子は動せず…

あこを來て見れば草木…物あはれなり人の國の亡び…は鳥尾得庵の安南かどこかの歎だが、朝鮮は決して亡びし國ではない、これから興る光景である。朝鮮は併合された舊朝鮮は無くなつたが、新朝鮮はこれから作られる、大日本帝國民としての新朝鮮人は、これから世界の上で意義ある生活をしなければならない。

川柳募集

朝鮮の歷史、風俗、人情を題目にしたもの

歷史は時事をも含む國制諷戒は差間へなきも、謗罵に朝鮮人及び其風俗を罵倒したものは取らない、用紙はハガキで、他の投吟と紛れぬやう『京城柳壇』と朱書して、東京芝二本榎西町二番地劍花坊宛直送して貰ひたい、添削して紙上で發表する秀逸には劍花坊內題の短册或は業書を呈す、特殊の風俗を詠んだ句には、簡單なる說明を添へて欲しい、

妻となりて

（四十八）　布施生譯

二三町手前から邸の戶口までは馬車で乘附けて流石に心を躍らしながら紹介狀を出して夫人に會ひたいと申し入れた、小奇麗な居間に通されて夫人が來る間を四邊の物品に眼を配つてゐる襟子を眺めてゐた、こんな女に扉があいて淑やかに這入つて來たのは、おや／＼瘦削した稍顏の夫人ではなくて寧の瞬停とした白い顏の少女であつた。氣味が惡い位の奇遇に襟子は只管胸を躍らかせてゐると先方はそれとも氣がつかず『奧樣がお目に懸ります筈でございますが、『と斷りながら『お手紙難有うございました、あの失禮でございますが何卒猶よく私にお聞かせ下さるわけに參りませんでございましやうか』娘は之がわがないらしい、襟子もさりげなく『わ、委しくお話申し上げたいでございますが、先日手紙を頼んだ女だと云ふ態なり、『でもね、小枝子樣、幸ひますさも』と答たが忽ち小聲に外に誰方も在つしやいませんか一寸別のお話を申し上げたうございますが』小枝子と呼ばれて娘は彈かれたやうに席を立つた『私、あの、木村と申すのでございますわ、貴女何かお考へ違ひをして被在いますよ』襟子は動ぜず『考へ違ひぢやございませんよ、貴方が木村樣と仰有つて被在るのも存じて居ります。けれど、私、今日は小枝子さんとしてお話致したいのでございます、實は私、貴方のお友達のお友達なんでございますよ。之から直接貴女のお友達になりたいのでございます、それで如何かして貴女にお目に懸りたくて態々參つたのでございますもの』『私のお友達つて誰方の事』小枝子は聊か度を失つて聲低く尋ねた、襟子も劣らず小聲になつて『鍋島侯爵の事でございますよ』小枝子はそれを聞くと可愛らしく頰と面を染たが、それも暫時で忽なく血色が消ゐると例の通り青白い顏色になつた『折角でございますが、私此處へ參りましてからは以前に御懇意を願つた方とは一切お交際をお斷り申上げてゐるのでございます、侯爵にも何卒そのやうにお傳へ下さいませんでしやうか』『畏まりました、でもねお傳へ致した所で同じ事でございますよ、だつて侯爵は大變貴女の事を心配して被在るのでございますもの、侯爵は私に萬事打明けて被在るのでございます、先日も貴女にお目に懸りに態々此處まで被在いましたつてね、實はね侯爵も私も此間から城北別莊に泊つて居りましたのでございますわ、ねえ貴女雅子さんを御承知でいらつしゃいますよ』小枝子は此間おつきう、あの方も御一處なのでございますよ』小枝子は此間おつき襟子を眺めてゐた、こんな女に侯爵が內密事まで打明けるとは受取りにくいがしかし襟子が一生懸命に自分の爲に謀つてくれる其親切だけは確かに分つた。『其お話は嬉しうございませんか、何時か又お目に懸かる事に致しますから、私、實は大變忙しうございますから』『お察し申しますよ、奧樣がお待兼でしやうと存じますね、此方樣に丁度良からうでは何卒奧樣にこう仰有つて下さいまし、實は手紙で申し上げましたあのお女中の事でございますが、外にもう一つ口が出來ましてね…あの奧樣に直々お目に懸りたうございますが如何でございましやう』『いゝ奧樣はお頭痛でお休みでございます、仰のお話は確かにお傳へ申します』

新學期開始

早稻田大學講義錄

入學絶好機

總長大隈侯爵指導統裁＝大學昇格に伴ふ我が五大講義錄の根本的大改造を見よ＝特典多大

世界的改造の新機運に應ずる智識の源泉

政治經濟科

模範國民活躍の寶典にして各種受驗者の缺く可からざる資料

第一號　四月六日發行　十八ヶ月修了

法律科

各種受驗者一般國民の爲に新なる學理を平易に解說したる唯一の寶典

第一號　四月七日發行　十八ヶ月修了

文學科

記者文學者中等教員志望者、人格修養に資する獨習機關

第一號　四月八日發行　十八ヶ月修了

中學科

中學教育は是非必要中學卒業の效果ある自宅獨學は是非

第一號　四月三日發行　二箇年修了

商業科

戰後の商業界に適せる活學問商店會社員の良師友

第一號　四月十日發行　十八ヶ月修了

學課及講師

ハガキにて申込次第　規則書呈進　東京早稻田　早稻田大學出版部　電話番町五〇三・四七二・三二一番　振替東京三一一二　入學金全免

帝國土地開墾株式會社募集

國庫補助金年六步　六十年間諸税免除

食料問題の解決

今や食糧缺乏して國民の生活將に危機に陷らんとす是を解決救濟するの途は當に新耕地を開拓して食糧の增殖を講ずるの一途なりとす是れ唯一無二の方策なり故に理想的定評ある愛知縣渥美郡福江町泉村に亘る貳百拾貳町步の海面埋立を施行して豐饒なる新天地を建設し五穀の收穫に努め以て食糧の充實に資せんとす斯く本事業は食糧問題解決の社會事業なると共に資金に倍する實價の土地を保有し而も逐年增加すべき確實なる收益あり是れ當に名實具備時代の孕める有利安全の事業なり幸に御贊助を乞ふ

一　工事極めて安全
二　本區域既認可濟
三　工事設計の確實
四　年六步の補助金
五　六十年諸稅免除
六　愛知縣廳の補助
七　當分肥料の節約
八　鐵道と地價暴騰
九　工場地域の分身
十　木業多額の利益
十一　貳拾株で一反一畝の地主
十二　滿洲の放資と增資

募集要項

一　資本金總額　金貳百萬圓
一　壹株の金額　金五拾圓
一　募集の株數　五千株
一　申込株數單位　拾株以上
一　申込證據金　金五圓（一株に付）
一　第一回拂込金　金拾五圓（一株に付）
一　申込期限　本日ヨリ三月二十九日迄
一　募入決定

發起人贊成人氏名（順序不同）（〇印は發起人）

株式申込及拂込取扱所

東京市京橋區三十間堀三丁目六番地（電話新橋二九八七番）

帝國土地開墾株式會社創立事務所

京日案內

小學卒業以上　小僧五名入用　京城長谷川町　鬼頭千藏

時は今　國民の…

社員高給招聘　京城南山町京城ホテル前

大正生命　京城支部

貸間　吉野町…

オキシヘーラー

電話譲物有り

丸昌商店

生徒募集

毛皮なめし

古本高價買入　群書堂

牛金恩給

古本高價買入　江州屋本店

古本高價買入　文光堂

露支語夜學

善隣商業學校

水揚唧筒讓る　美濃谷

牛乳配達　東洋牧場

店員入用

女事務員入用

帝國公債

外交集金人募集

監督員募集

質店譲り度し

算筆に巧なる內鮮人各一名入用

電話讓る

看護婦募集　小倉病院

電話ウリ物　四七番

獨帝政復活と革命派宣言發表
師團外務省新聞社占領　現政府要求全部を卻く

十三日伯林にて帝政派の革命勃發し師團及び陸戰隊は伯林に侵入し外務省及びホルウエルツ新聞社を占領せるが右革命氣が外地に擴大しつゝあるや否やは不明なり尚革命派の頭領は現政府當局と交渉を開始せるが內閣は革命派の要求全部を卻けたり茲に於て革命派は伯林に入り左の宣言書を發表せり

(一)政府の顚覆國民議會の解散(脱字)が政權を掌握する事
(二)フオン、チルピッツ氏を宰相兼普國首相にフオン、ルーデウイッツ將軍を軍總司令官に任命する事

▲エベルト大統領及びノスケ氏は勞働者に檄して總同盟罷業に依りクーデターに對抗せん事を布告せり(巴里電報)
本文中の『脱字』は皇帝ならんとの追報あり

獨政府顚覆
チルピッツ宰相となる

獨逸政府は平穩裡に顚覆され保守派並に汎獨派は一般形勢を支配しつゝあり又公報に依れば激烈なる保守派のフオン、チルピッツ宰相となれるが彼は帝政を可とせりと(香港電報)

獨要求覺書起草
四十億馬克貸附＝ライン緩和

ジュルナル紙の伯林特報に據れば獨逸政府は聯合國に對し今年秋迄に少くとも四十億馬克を下らざる額を金貨にて獨逸に貸附る事及び聯合國にて占領中のライン地方の統治を緩和せん事を要求する經濟的覺書を提出すべく起草中なり尚獨逸は右覺書中に宣言して曰く若し上シレシアに於ける人民投票の結果が獨逸の利益に反する場合は獨逸は勢ひ佛國に對する石炭の即時引渡を繼續する能はざるに至らん若し以上の要求にして聯合國の爲めに認めらるゝ所とならば獨逸は其破産を中外に宣言す可しと(巴里電報)

國際聯盟事務局
＝瑞西に設置＝

國際聯盟事務局は今回瑞西ゼネヴァに設置せらるゝこととなりたるが本年中に事務の開始を見るべしと(倫敦電報)

ロ氏統領書翰批評
ウ氏聯盟第十條拒絕意義

大統領ウイルソン氏が民主黨のヒッチコック氏に送りたる書翰に就き共和黨領袖ロッヂ氏は元老院に於て之を批評し『大統領が佛國に關して述しところは吾人に取りて最も不幸なり』と云ひ更に『大統領が聯盟規約第十條に關して妥協することを拒絕すべくヒッチコック氏に書面を送り帝國主義者及び武斷主義者は目下佛國の政府を支配し居れり』と說けるが右は聯盟規約第十條は優秀なる國民をして不正なる野心を懷かしむるものなりと云へることなると云ふべからずと說けり(華盛頓電報)

英勞働組合罷業反對

英國勞働組合會議は大多數を以て總同盟罷業に反對し立憲的手段に訴へて炭坑を國有たらしむべきことを決議せり(倫敦電報)

邦商造船買收無根

米國船舶局は日本商人が米國商人の仲介にてシアトル附近のエンド、ゼー、ビー造船所を買收せんと試みつゝありとの風說を傳ふる者あるも事實無根なりと斷言せり(紐育電報)

蒙古都爾哈圖土匪千出沒
ス氏南下

勞兵會廢止か
地方の大混亂を來す　英獨立勞働黨首領の陳述

英國獨立勞働黨首領スノウデン氏の發く可き陳述に據れば露國過激派政府は地方勞兵會を廢止するの已む無きに至れりと尚氏の指摘する所に據れば政府の右廢止命令は地方勞兵會が秩序の維持に全然失敗せるのみならず事實上大混亂を發生せしを以て勞働者と農業の破壞を來せるを認めたるが爲めなりと更に曰く右決定と勞兵會の行動は露西亞を模倣せんとする他の人々に取りて好箇の教訓たる可しと(倫敦電報)

過激北滿利權拋棄

曩にニコリスクを占領したる過激派は隣接地方たる吉林黑龍兩省に於て露國が嘗て享有したる左記八種の利權を拋棄すべき旨宣言せりと該報道は過激派の北滿洲に於ける利權の拋棄なりと一般に深甚なる注意を惹きつゝあり(敦賀電報)
(一)東清鐵道線六十哩(二)資本金六千二百萬留(三)吉林北部炭坑(四)サッホウオクル炭坑(五)濱拉爾及び其附近吉林省の鑛(六)外蒙古トウラカ金鑛(七)千八百五十八年愛琿條約所載の松花江權(八)吉林省一帶の森林

支那西伯利撤兵

支那政府は西伯利より支那軍隊の全部を撤退する事に決定せり(上海電報)

過激派本部邦人庇護
聯合國露國々情調査委員派遣

倫敦首相會議の決議に基き聯盟理事會より派遣す可き露國々情調査委員は各國とも未だ其の顏觸決定せざるが日英佛伊とも委員一名隨員二名計十二名別に勞働事務局より派遣せらる可き委員二名を加へ一行十四名よりなる事確定なるもの、如く日本政府委員としては佛國駐在日本大使館參事官長岡春一氏任命されたりと尚出發時期は目下全然不明に屬するも露國勞農政府側にては欣んで之が保障其他に關し極力便宜を計る可しと察せらる最近勞農政府は聯合國に對し好感を有せるは事實にして其の一例として莫斯科に於ける過激派本部にては西伯利に於ける日本人か日本軍の撤退と共に過激派の壓迫を受けて續々退去しつゝある情報に對し西伯利過激派の不當を詰責し日本人をして安心して其の職に就かしむるの方法を公然計畫しつゝありと此等に據りて見るも委員一行の露國國情視察は意外の好結果を齎す可しと觀察せらる(東京特電)

支對獨通商々議

支那政府は非公式に獨逸と通商開始の件を商議するに決定せり(北京電報)

靳內閣依然混沌
三總長又復辭表提出か

靳內閣問題は依然として混沌三總長は一兩日中更に第二回の辭表を提出すべしと(北京電報)

靳總理辭職せず

靳總理は河南督軍に對し『吾れ凡庸なるも徐總統より慰留され段派聯氏の勸告の辭職せず』と打電せり(北京電報)

和議の條件とせば
日支軍事協定を取消さん

新總理は廣東軍政府の日支軍事協定取消要求に關し上海に在る王揖唐氏に對し若し軍事協定の取消を以て和議再開の條件とせば同協定を取消す可しと打電し來れり(上海電報)

京城氣象概況

張氏意見書提出
山東直接交渉拒絕主張

張作霖氏は十四日總代表をして徐總統に和議問題內閣問題並に外交に關する意見書を提出せしめたるが其中山東問題直接交渉を拒絕す可き旨を主張せり(北京電報)

日本安福借款反對

江蘇教育會團體は曩に傳へられし安福派と日本政府との間に京漢鐵道を抵當に三千萬圓の借款を契約せんとすることに反對の旨を打電せり(上海電報)

某外交事件落着容易
＝關係官吏處分＝

議會解散裏面の理由とさへ傳へられたる某外交事件は見方に依りては頗る重大の意味を有する如きも事實は單に當事者の粗漫より茲に至りしものなるを以て政府反對黨中にも之を極めて重大視する者と又之を大袈裟にするは策の得たるものに非ずとする者との二派あり問題とする者無かりしが結局我が政府より相手國たる某國の要求を承認したる所某國よりは『斯かる事柄は國際問題として取扱ふべき性質のものに非ず寧ろ下級官吏の失策に外ならざるを以てなるべく穩便に解決せんことを欲す』との旨の回答ありされば某國の態度次第にて我が政府も相當の處置を爲し當該責任者として同事件の直接責任者たる某書記官其他關係官吏を相當處分して終末を告ぐることゝなるべしと(東京電報)

別報

某重大事件責任者に關し近く文官高等懲戒委員會を開會處分法決定せらるべし(東京電報)

總督府實行豫算決定
六月迄の分は責任支出　大塚內務局長談

議會解散で大藏省と交渉中の朝鮮總督府實行豫算は大體の決定を見大正八年度追加豫算に屬する分は近く御裁可の上發布せらる可し右は九年一二月及び三月兩月の經費にして議會解散の結果責任支出の形式を執りたるものなり即ち臨時務費二百卅五萬七千八百六十六圓旱害救濟費百七十九萬三千二百九十四圓臨時費百四十六萬六千六十四圓にして尚九年度實行豫算は前年度の總豫算總額を超過せざる範圍內にて加減按配し六月迄の分は責任支出とし七月以後の分は追加豫算として臨時議會に附する事とせり勿論政策の施行には何等支障なきを期すべく警務教育衞生改善等をも含め補助費は既定の年度割に附する者は勿論支給さるるも新設會社等の補助は未定なり(東京特電)

北滿運輸
創設計畫

哈爾賓を中心とする北滿洲に於て從來倉庫業を經營せし北滿倉庫會社及び運送業を營みつゝある北滿運送公司並に東清鐵道より貨車配給の特權を有する滿鐵富士製粉の三會社は同系統に屬する關係上相合して事業經營に當るの有利なるを認め新に資本金六百萬圓の北滿洲運輸倉庫會社を創設せんとの計畫あり大戰の影響を受けて北滿貿易は大に增進したるも運輸機關は之に伴はず貿易業者の困難一方ならざる折柄同會社の設立は大いに有望視せられ居れり因に同社は既に準備整ひ近く創立總會を開く由(東京特電)

全國有權者數
納稅三圓以上

內務省調査に依れば昨年の納稅額三圓以上の全國有權者は總數二百八十六萬七千五百五十一人なりと(東京特電)

陸軍補充令改正

陸軍補充令改正近く勅許を經て公布の筈(東京電報)

全國勞働黨組織と發會式

上組合等四十三團體代表者百餘名は十三日午後八時より東京神田松本亭に於て日本交通、信友、小石川勞働會、純勞働會、鑛山同盟會、全國運送組合、大阪鐵工等參集勞働運動の振興の爲め勞働者の政治的訓練を行ふの主旨にて全國勞働黨を組織し其の發會式を擧げたるが席上原田正二氏を座長に推し左の綱領を決議し同十時散會せり(東京電報)
(一)建國の大義に基き鞏固なる團結を以て勞働者の地位を向上し國家の發展を期す(二)[illegible](三)資本階級の[illegible]

合辦製紙計畫

大倉組と吉林督軍との間に合辦事業として計畫中の製紙會社は資本金五百萬圓四分の一拂込として株式を募集するものなり

上下利を思ひて國危し
四十一議會及其後の政局(6)　貴族院議員湯淺倉平氏談

政府が解散を敢て行つたに就ては多くの困難が有つたのかも知れぬ外交問題と謂へば何時は隨分種々な觀測がある樣だが先づ誰が見ても政局が行詰まつたからの解散である事は異論あるまい且つ其行詰りたるや八方の困る問題許りで有つた殊に吾國の問題も隨分政府も困つて居る人の質問が出るかも知れない處であつたやうだ此次の總選擧の結果は政友會の勝利であらうけれども多數黨なるが故に必ず

普選の問題

を口實として解散したのは條理苦心の結果であらう我輩の見る所では反つて解散當時の形勢よりも其前に長島隆二氏一派の外交問題の質問があつた頃より少しく困難を生じて居つた事ではないかと思はせられる併し長島氏の質問の內容には今日頻りに噂される外交重大事件なる者が關係して居るや否やは不明であるが是れを要するに現今の所謂某外交事件以外にも外交の問題に就て

內閣を維持

し得られることは決つてゐぬ今迄の內閣も瓦壞する時は多數黨であつても瓦解した否多數黨なる故に却て瓦解したやうな觀もあるから誰れかが外交問題で有力なる質問でもすれば內閣は瓦解するかも知れぬ政友會の幹部も其の邊の事は考へて居る事と思はれる而して其場合に至つて或は中間內閣が出來るとして其內閣と妥協するか情意投合して自己の勢力を保たんとするのであらう乍併茲に一つの問題がある其れは物價調節だ中間內閣が出來るとしたならば物價を放任して置くわけには行かぬから自然政友會の方針に反する事となるからそこに難しい局面が出來て來る何分國利民福よりも黨利黨略に重きを置いてやる仕事であるから眞面目の政策は行はれる者で無いと子の所謂上下交々利を思うて國危しとは現時の我國の有樣ではあるまいか近時

思想問題に

就て種々說を爲す者がある樣だが是れは別に憂ふる程のものでもあるまい歐米でも既に過激思想に對する反動的現象を生じて居ると謂ふではないか數に於て多少こそあるけれども藩府時代に於ても危險思想の全く絕滅した時は無かつた將來とても種々なる新思想の輸入を來すであるけれども國民思想が健全であるならば問題ではあるまい然るに上下交々利を思うて國危き時に當り危險思想の輸入は實に危險である故に爲政者に於ても此邊を考へて國民をして風敎の問題に對しては政府に充分の信任を持つ樣に爲せなくてはならぬ總選擧に於ても妄りに權力や金力に依りて行つたなれば國民は次第に

政府を信任

しなくなる左樣になると危險思想は怖るべき勢ひを以て侵入するであらう若如斯場合が生ずれば政府が危險思想を培養したとも謂へるかも知れぬ困つた事ではないか殖民地の事業會社等に對する問題も政友會內に於てすら反對があると謂ふではないか政友會も遠き將來を思ふたならば誇らぬことで批難を受けぬやうにしたらよからう(東京支局)

耐寒行軍隊　露蒙地方耐寒

去月ノウジユン(露古)地方耐寒行軍の爲公主嶺を出發したる騎兵及び乘馬步兵約一個中隊は十五日正午長春に歸着の豫報ありしを以て官民有志相謀り一般在住者は驛構內迄出迎へ歡迎の意を表し尚下士以下には茶菓を呈し將校以上を同夜ヤマトホテルに招待慰勞宴を張るべく目下準備中なり(長春特電)

上山氏渡歐
物價問題研究

貴族院議員上山滿之進氏は外國に於ける物價問題其他を研究する爲め近日出發米國經由歐洲に赴くことゝなるべしと(東京電報)

肥料貿易狀況

大正七年に於ける肥料貿易の大勢を見るに同年の輸移出總額は百八十六萬圓に達し大正六年に比し四十一萬圓を增加したり內主なるものは魚肥類の六十七萬圓植物質肥料の五十四萬圓硫酸安母尼亞の二十九萬圓骨粉の十九萬圓なり輸移入肥料は大豆粕並に人造肥料を主要なるものとし大豆粕は三十一萬圓過燐酸石灰其他の人造肥料は七萬圓に達し其の價格四十萬圓なり

産鐵實測著手

朝鮮産業鐵道株式會社に於ては愈々第一線なる金泉安東間の測量に着手する筈にて本月十日附を以て同會社長より公然藤川慶尚北道知事にあて來る三月二十日頃より金泉を起點として玉山尚州咸昌醴泉を經て安東に至る間の實測を爲すべきにつき右測量立入願書を提出し同時に關係面へその旨通達方をも申請したりと云ふ

東拓倉庫新營

東拓京城支店に於て煙草耕作の爲め建設したる倉庫は大正七年に於て忠北忠州郡牧溪に二棟又原州郡文幕に一棟なりしが昨大正八年に於ては龍山管下に煉瓦四棟建を初めとし廣州、楊平、原州、洪川、横城、平昌、堤川、丹陽、大田の各地に十七棟を新築したるが之にて棟數二十又建坪總數二千五百坪に上り此の投資額三十萬圓餘なるが更に事業の進展に伴ひ九年度に於ては二三大を期すべく尚ほ各地倉庫は煙草貯藏以外に於ては地方民の穀類の利便を圖るべしと

鑛物輸送好況

朝鮮に於ける鑛業の勃興は大正三四年以降の現象にして爾來駸々乎として急激の發達を來し大正五年朝鮮鑛業令及び同施行規則等の施行に依り從來より一層鑛業權を保護するに至りたるを以て著しき進運を見るに至れり今之が鐵道輸送上に於ける地位を見るに元來鑛物の鐵道輸送は極めて微弱なる狀態にして大正二年度頃迄は殆ど見るべきものなかりしが三年度に入り歐洲時局の影響を受けて俄かに增進し從來常に二三百噸を往來し最高三千噸を出でざりしもの二千六百噸の多額に達し一躍主要貨物の部類に入り逐年累增して昨年八年中の如きは十三萬七千六百噸に上り其發達の跡驚くべきものあり蓋し時局後鑛業の進展と共に鐵鑛石の需要增進し新安州、秀木溪、湖及輸西並に兼二浦行鐵鑛石の輸送好況に至りたるものにして前記の成績を得るに至りたるものにして鐵鑛の外主なるものは金鑛及び無煙炭等にして孰れも內地移出に係るもの

鮮銀庶務局長
橫山氏平壤銀行入り

朝鮮銀行庶務局長橫山直樹氏は十三日の平壤銀行(資本金百七十萬圓)創立總會に於て取締役に選擧され頭取に就任する事となりしを以て近く同行を辭任すべし

後任如何

橫山氏の後任は同氏の退任と共に發表さるゝ模樣なるが局長としては東京の佐藤德四郎大連の安部秀次郎の兩氏は適任ならんも兩氏共に總支配人代理として離任し難き事情あるべく本店にては飯泉秘書役伊藤島檢査役中西營業課長等何れも噂され店長より之れを見れば席順なれど飯泉氏以外可能性如何は大阪支店長掛井治氏なるべきかと

期米依然軟調
正米實勢如何

仁川期米の十五日前場は先以寄付[illegible]

連帶貨物接續費

[illegible]附加せしが[illegible]する釜山、仁川、元山等連絡地點に於ける操車作業は近時諸物價の騰貴に伴ひ經費嵩み特に勞銀の騰貴に依り京管局の之に要する負擔增大し近距離發着貨物の如き殆ど運賃以上の支出をなし來りつゝあるの現狀なるを以て今回右接續費を收受することゝし來る四月十五日より實施する由費用は實費を基礎として算出したるものにして左の如しと

連結地	接續	
釜山	車輛扱一噸に付五〇錢	小口扱百斤に付四錢
草梁	同五〇錢	同四錢
元山	同五〇錢	同四錢
仁川	同五十五錢	同四錢

馬匹は釜山のみにて一頭に付五十錢なりと

陸上運搬器具

八年末京畿道內に於ける陸上運搬器具は自動車百臺、人力車二千三十三臺、荷車六千五百四十五臺、荷牛車三千四十臺、荷馬車六百八十三臺、客馬車八臺合計一萬二千四百八臺なるが京城府內に於ける車數は自動車八十一臺、人力車一千五百五臺、荷車四千三百三十七臺、荷牛車百六十三臺、荷馬車五百十三臺、客馬車五臺合計六千六、四臺なり京城府內の自動車は人文の開發に伴ひ交通、道路の頻繁となりたる結果漸次利用者增加し卅七臺を增し人力車は交通機關の整備に依り百六臺を減少し荷車三百五十三臺荷馬車百六十一臺を增加し荷車二百九十六臺を減ぜり

各市場賣上

京城府內南大門市場外十一市場の大正八年中一箇年間に於ける賣買高は七百一萬六千餘圓にして其內譯左の如し

農産物	四、〇八三、〇〇〇圓
水産物	一、二三六、〇〇〇
織物	二八、〇〇〇
其他	一、七六七、〇〇〇

有蓋貨車落成

豫て京管局草梁分工場に於て製作中なりし有蓋貨車五十輛の內十二輛落成し累計二十八輛となり[illegible]

二十五萬圓の徵收を締切りたり既に各線に配屬使用中なるが殘り二輛も目下工を急ぎつゝあれば近く落成を見るべしと

○工專卒業式　京城工業專門學校にては來る二十七日午前十時より同校講堂にて卒業式を擧行すべし

工傳入學年齡　十六歲

朝鮮總督府令を以て京城工業專門學校附屬工業傳習所入學年齡改正の件發布さるべきが右改正は現行規定に於ては附屬工業傳習所の入學年齡は普通學校尋常小學校卒業者共年齡十五年なるを以て兩者共年齡十二年卒業後其間に二年の空隙を生じ連絡上不便少からざるに鑑み今回年齡十二年以上にして修業年限四年の普通學校を卒業したる者又は同等以上の學力を有する者同內地人にして年齡十二年以上にして尋常小學校を卒業したる者又は之れと同等以上の學力を有する者と改正されたり

現株當籤通知　京城取

京城取引所の公募者に對する株當籤並に當選者の調査は七四日事務所にて徹夜之れを行ひ決定したるにつき十五日夫々通知を發したり尚ほ拂込みは十六日より二十日までなりと

自動車株公募

目下創立準備中の朝鮮自動車運輸株式社は賛成株の申込み約二倍を超へたるにつき近く之を締切るべく又事業の性質上特に二千株を割きて公募に附する事となりたり

總監邸午餐會

水野政務總監は十五日午後正午政務總監官邸に市村驅逐隊司令を始め乘組將校八名を招致し午餐を催ふすべきが總督府よりは赤池局長青木部長安武文書課長伊藤秘書官京畿道より工藤知事等出席すべしと

市村司令挨拶

仁川入港中の驅逐隊市村司令は十五日朝總督府に水野政務總監を訪問入京の挨拶を爲せり

兩事務官復命

十五日午後七時より水野政務總監官邸に於て田尻穗積兩事務官の西伯利視察復命あり同席に水野政務總監を始め各局部課長以上出席す可し

○航空隊採用試驗　第二十師團管下航空隊操縱下士志願者採用試驗は十五日午前九時より師團司令部樓上に於て施行されたるが本年の志願者五名なり

○軍司令官出張　宇都宮軍司令官は朝鮮將校の現地戰術視察の爲め十五日朝神村高級參謀古城副官を隨へ出張したるが十六日中に歸還すべしと

○軍醫分團研究會　十五日午後一時より龍山衞戍病院にて開催早川軍醫部長其他の講演ありたり

○朝郵拂込締切　朝郵の第三回拂込二百五十萬圓一株につき二十五圓は十五日を以て締切たり

○商銀新株拂込　朝鮮商業銀行にては十五日新株第二回拂込を[illegible]

寸塵

▲原首相の貴族院議員招待會は餘り有意味なものであつた解散前の事を說くに當つて階級打破と書立て文句に殊の外力を籠て繰返した迄は宜かつたが、阪谷男の物價問題に對する追求は可成に手嚴しいもんであつた▲併し首相は流石に矢張老巧の質問を避けて逃げる事に馴れてゐるから一々巧妙に聞流してゐたが其の物價調節に對する政府の腹案を述ぶるに際しては何時になく狼狽を披瀝してゐるらしく而も斯み切れぬ苦痛の色を眉間に浮かべてゐたのは[illegible]▲吾々は政府の此の苦衷に同情し又政府の言葉を信ずるにもならざる者ではあるが實際に於て各なる問題にならざる限りは[illegible]手を緩めちアならん、どうぜ總選擧が行つたら臨時議會は政府と[illegible]の仲が一層險惡になる事は知れてゐる、所詮は物價調節問題も來るべき議會が關ケ原サ、ま某出席議員の話を其儘此處に紹介すれば件の如し

會合

▲窯業發起人會　京城窯業會社の設立許可は其發起人等の運動が奏功し十八日創立總會開催の筈なるが右に付き十四日午後二時より京城商業會議所に於て發起人の打合せをなしたり

▲驛長主任會議　十五日午前十時より京管局に於て新義州間各驛長及主任會議開催せしが運輸課より安藤課長、林庶務課長列席したりき

人事消息

▲下村宏氏(總督府遞信局長)　方面旅行中のところ十三日東京に向ひたるが同地に約二週間滯在の上來る二十七八日頃歸任すべしと
▲新庄順貞氏(總督府通譯官)　に於いて宿痾靜養中なるが經過不良なりと
▲ガスオズ氏(紐育サン紙記者)　入城以來各方面に亘り視察しつゝありしが十五日朝京奉天へ向け出發せり
▲岡本咸興地方法院檢事正▲佐々木海州地方法院長▲半川大邱監獄典獄▲柳澤釜山地方法院長▲石川山監獄典獄▲淺田公州地方法院長　十五日退城
▲坂出南鮮鐵道社長　十五日退城
▲山本殖産鐵道社長　同上
▲ガスオース氏(紐育サン紙記者)　十五日朝退城北京へ
▲杉村大邱地方法院檢事正　十五日朝退城元山へ
▲石原留吉氏(新義州府尹)　十五日入城不知火へ
▲松村良太郎氏(新義州木材事務)　同上
▲松倡弘毅氏(龍山倉庫長二等主計正)　十五日發元山へ
▲坂口四郎氏(飛行大尉)　十四日來城
▲北川於見之助氏(飛行將校)　同上
▲寺元志雄氏(飛行將校)　十四日來城
▲難波晉作氏(飛行將校)　十四日來城
▲加藤破雄氏(飛行將校)　同上
▲早川師團軍醫部長　十七日發東上の筈
▲山田第々醫部長　十九日東上の筈
▲神村近高級參謀　十六日朝鳥致院に出張
▲古城軍副官　同上
▲眞崎甚三郎氏(教育總監部第一課長大佐)　十五日夜來城
▲山內岳雄氏(參謀本部附工兵大佐)　西伯利より歸還の途十六日來城
▲山本悌二郎氏(殖銀社長)　來城中の所十五日朝出發東上の途中釜山に一泊すべし

……今後は手持品の放資時期に入る……べきより米穀方面に大口取引行……は思はざる資金繁忙を告ぐる
……では前月末現在高五萬三千餘圓の……減少を見るに至れり金利は內地……氣配を受け一般に強含みなり來……

貸出	六六〇、四四八
其他出入	[illegible]
同入	[illegible]
合計	[illegible]

……狀態にあるかを見るに昨年神戸も測られず昨今內地よりの資物……筋の買付けたるもの約十五萬石……其內移出濟みのもの僅々三萬石……二十三圓を唱へ五六萬石の未……二十四圓とかは法外の見當……にして比較的生產費の輕少年に於ける四十圓臺を突……せし……如何の運命に陷るべきか恐らく……樂觀を許さざるべし(雞南)

割高なる株價

大阪支局　一記者

歐亂勃發以來成金國なりし本邦も平和來ると共に歐米各國との經濟戰に壓迫せられて戰前に於るが如き債務國となりて國際決濟に苦惱せざるやと

一般に懸念

されたるところなるが本年の今日と昨年の同月日とを比すれば株價に於ても商品市價に於ても殆んど隔世の感を生ずるに至れり歐亂時局の好影響は歐亂終局と共に昨日の經濟は比例して逐次經濟界の萎縮を呈すべきは自明の理なるに然も昨年の今日と現時とを比較して株價の頗る高位にあるは人氣にかつて然らしむるとは云へ大勢を無視する人氣相場が永續するものに非ざるは昨今の株界も漸く頭重き鈍狀を呈するに至れるに見るも明かなり今

北濱市場に

於る重要株式に付いて昨年の今日と現時を比較せんに船舶株たる郵船商船の如きは左まで變らざるも昨年は大株二百一、二十圓臺にて新株は二百圓臺に突進し能はざる百八九十圓臺を高下せしに今日は大株大新株共に將に五百圓臺を摩せんとする四百八十圓臺を高下するは果して其丈の眞價あるや否やを疑はざる可からず成程市場商內高は昨年の今日に均しき四五萬株なりしに對し今日現今に於ては六七萬株の出來高は出來るを疑はざるも來るべき決算期に於て果して

前期配當の

二割を倍加して四割となし能はざるは殆んど今より斷言し得べきか然も株價は二倍以上大新に至りては殆ど三倍近くの市價を呈し居れり或は大株取引所が眼前に增資を控へ居れば增資新株を含み居れるに依り株價の高騰は當然なりと云ひ又如何に取引所が景氣煽揚策に恣りなしと雖も投機熱の熾烈に虛業浮靡觀念の旺盛を抑壓する必要は社會一般に認めらるゝ所なれば臆面もなく增資認可さるべしとも思はれず

大株取引所

の增資は値に商內高を增加するに非ざれば增資を賣材料とするは投機師に非ざる限りは未だその採らざる所なり而して大株大新以外に於て紡績の如きは六百圓の高値を見るに至りしも昨年の今日は二百七八十圓躍みなりし日糖株は現在百八十圓臺を高下せるも昨年の今日は百二十圓臺を高下せる狀況なりし主力株堅實株として株大新紡日糖を初め何れも前年に比し株價の高位なるに增して雜株雜株類の突飛高を見せし不眞面目なる

金箔も剝脫

して昨今權利株の如き無價値となりしは經濟界の安定を得て堅實なる趨勢を呈すべしと思惟し決して不景氣を悲しまざる所以なり

浦鹽貿易杜絕

過激派の橫暴と荷役難

浦鹽斯德港は過激派軍の占領後は出入船舶の荷役解は悉く露人勞働組合の專業とせる結果諸方勞働の日安露、混役を撤廢し露人勞働者を與へたれば目下我領事は之が善後の方法を講じつゝあるもの如く十一日朝在浦鹽朝鮮取扱店より發せる至急報に曰く「當地入港船舶は今後露國勞働の手にて船內人足作業するの交涉せしも現時にては事實上從來の人足使用は不可能なり從つて船內人足賃一噸五圓以上を要し解人足も又勞働團の手に歸したる結果若し解散の場合は一噸十圓位の解費用を要すと思はる之れ實に本船運賃以上の出費を要するなり」云々而して目下浦鹽斯德航路運賃は目下元山浦鹽間普通雜貨一噸十圓八十錢位なるに斯くては入港後揚陸迄に之れ以上の賃金を要し到底貿易不可能なるが詳細狀況は十二日元山歸航の平壤丸及十一日元山解纜浦鹽に向たる平安丸の孰れかに依り報告さるべく對露貿易上頗る重大問題たるを失はざる也

在家僧(六)

咸北道事務囑託　[illegible]

日常業務

(戊)誦經の種類別になきも觀音經を誦讀す又日常には南無阿彌陀佛六字の念佛を誦讀す一年中陰曆四月八日、五月十五日、八月十五日、一月一日に佛堂に會集し法會を修經(要集)すれば他は合掌禮拜す

(己)彼等は山谷及び多くは瘠地に群居し農業を營め而して間々木苦及び柳器を製造せり

(庚)往時は結稅に代へ紙、麥稈を以て北貢紙を製造し之を官廳に納付せり其他柳皮及び草鞋を作り提供せりと云ふ

社會上の地位

今を距る二十二年前是等の納付義務を免除せられ北貢紙製造の業亦從つて廢止せり問閥に及ぼす影響は特記すべき事項なく只彼等は常人より輕賤せらるゝを以て己に常人なり在家僧にあらずと云ひ在家僧に對して問ふも多くは不知と答ふ想ふに女眞族の降伏して山谷に部落を形成し僧侶となりて今に到りたるものにはあらずや其姓名の如き其容顏の如き更に常人と區別することを得ず(代)人に對する應酬等可成懇切を極む

▲附記　在家僧部落は左の如し

面名	洞名	里名
會寧面	大德洞	一里、二里
碧城面	城南洞	
雲頭面	市乙洞、五柳洞	
鳳儀面	鋪岩洞、寺谷洞、黃鶴洞、豐山洞、茂山洞	
昌斗面	山洞	
龍興面	魚雲洞	
花豐面	仁溪洞	
八乙面	靈泉洞	

▲備考　一、元と姓を稱するを得ず廿年來稱する姓左の如し

會寧面　李、金、河、
碧城面　李、尹、金、申、成、池、
雲頭面　朴、姜、金、李、安、
鳳儀面　朱、姜、崔、高、池、金、朴、李、尹、申、
昌斗面　金、李、朴、吳、尹、申、池、姜、韓、崔、裴、鄭、沈、張、兪、洪、南、黃、河、羅、全、許、
龍興面　河、
花豐面　柳、
八乙面　申、元、河、金、羅、

二、在家僧多きところに屯土多し乃ち昌斗面(元豐山面)龍興面(元僧成面)に於けるが如し

○朝日石鹸株好況　過般設立の認可を受けたる朝日石鹸株式會社は京城岡崎町朝日石鹸工場を買收六十萬圓の株式組織となしたるものなり鮮內需用石鹸の大半は從來內地より移入され鮮人が曹達を廢し石鹸を用ゆる者年々增加しつゝあるため其移入益々增大しつゝあるが一方牛脂牛骨を產する朝鮮の石鹸工業は最も有望視され居れるが故に同社株式の公募前より既に贊助の申込多數に上れるの好況に在り因に同社は一切の石鹸は勿論蠟燭の製造及原料の販賣をも行ひ製品は更に支那方面にも輸出するの計畫なりと

第一印象(五)

一記者

近藤殖銀計算課長

▲君は人物頭腦共に殖銀現幹部中屈指の方だらう、計算課長として又營業課長不在中はその課務を執つてゐる

▲頗る圓滿な面貌を有つてゐる、一タイにゆとりのある人と云ゆる、何事にも慌てないだけの餘裕がある、國際鐵務共に中正を失せざる人物だとの批評は蓋し溢美と思へぬ

▲殖銀には殖農銀時代から居殘つた人と新に入つた人との二大系統がある、君は平安農銀より殖銀に引繼がれたので日はゞ在來派の方だけれど左樣な事には殆んど頓著せぬ男のやうだ

▲可なり曲折のある經歷を有した人だと君の一友は記者に語つて呉れた、或は立志傳中の人だなど云ふ人もある、それは過襃で君も迷惑だらう、唯何事にも拘泥せぬ放れた態度に君の今日までの修養を思はする

▲計算事務ばかりでなく現業の方もやつてゐるらしい、銀行家にあらずとするも敏腕な事務家であらう

倫敦より(二)

一月十一日　井上致也

◎列車は一等と三等丈で二等車はなく機關車は客車と共に朝鮮の其れに比して小型のものを用ゐ居り候車はボギーでなくて一と室しくとなり一と室毎に入口があり以前日本の鐵道が使用して居たるものと同樣に候三等車と雖も腰掛は倚り掛りも織物で軟かく出來乘心地誠に宜しく候手荷物は客が銘々勝手に手荷物車に積み込み著驛ホームに配列したる手荷物中より自分のものを探がし出し隨意に持ち行くと云ふ至極輕便な遣り方で日本の樣な手荷物を預けて貰ふ面倒はなく英國鐵道は萬事此主義で間違が起らぬと誇り居候

◎同夜倫敦でホテルを求むるに非常な困難を感じ數軒のホテルを斷はられたる後遂に木賃宿で漸く一夜寢すに明かし翌朝インピリアルホテルと云ふ汚いホテルに落著申候倫敦へ行く旅行者は先以てホテルを豫約し置くことが目下の狀況に於て最大要求に候倫敦着早々病氣にかゝり御醫者の厄介となり貴重な時日を空し候幸ひクリスマスに出會五日間の休日は病氣保養に好都合と相成候

◎倫敦は紐育に比較すると萬事が質素で地味で人間も溫和で上品で誠に心地よく一木一草と雖も下に向つて居れる樣に見受候殊に米國の婦人と來ては高慢で人も無げなる振舞の多いのに對照すると倫敦婦人の溫良謙讓なる態度は日本の其れに似て實に床しき限りに存し候自然と尊敬の念も生じ候米國の婦人は男子に對し尊敬を要求し倫敦の婦人は男子をして自ら尊敬せしむるの美德を有し候電車の席を讓ると雖も米國婦人は當然として有難とも云はぬに倫敦の婦人は一應辭退すると云ふ話に候小生は未だ此經驗は持ち不申候紐育では喫煙室へは婦人は絕對に入らざるに倫敦では印も無げに入り來る米國婦人の態度は我々愛嬌には小面憎い程に候

◎紐育婦人の服裝は實に華麗を極め粋を競ふ有樣にてダイヤの賣上げ年二億弗を越ゆると云ふことに候以て其の一斑を窺ふことを出來可申候タイピストと雖も油紡に絹布を用ひ三四百弗の毛皮の外套を用ひ指にダイヤの光燦然たるを見るに反し倫敦婦人は白粉すら用ゆるもの多からず氣候の關係もあり又特產物でもあるからでも有らうが毛皮の外套を用ゆるもの稀に多くは羅紗の外套を着し[illegible]

財界閑話

官吏の現株收受問題は總督府の首腦部にも研究頭を捻らしてゐるらしい▲結局返して終はねばならぬやうの事態とも噂されてゐる▲無論當該官吏が之れを受けてゐない以上司法問題となるやうの事はあるまい▲大谷君と古森府監視課長の同地の台謂問題に就て同地の意味の申し込みを受けた▲大谷君は府評議所の特別評議員たる資格に於て又古森君は學校組合議員たる資格に於て株式の割當てをなしたのである▲然し乍ら兩君共に例へ公職に觸れたものと雖も一方官吏の資格を有する以上之れを自己のものとなすを潔とせず▲放置の上その金は府の公共事業に寄附する事となつてゐる……と▲恐らくさうであらう他の官吏も恐らくさうするであらう▲北鮮日報の社長として清津の有力者たる岡本常次郎君何か同地方の問題を提げて東上中▲議會解散となつたので郷里の和歌山縣有田郡から出馬するに決した▲旅費も相當あり演說も下手でない文筆の達者な同君の事とて有望だらうと云つてゐる者もある

經濟界の一大驚異を來したる本書

天下の實業家に一大覺醒を與へたる本書

賣切、又賣切、今回第五十六版製本出來

貯金研究社長　高柳淳之助口演　(大成社速記部速記)

紙クロース製本　雜誌貯金之研究二册付
定價　金九十錢　送料　六錢
手數煩雜に付代金引替御斷り。代金を添へ御注文を乞ふ

金錢利殖法の極意

◎本書內容(大略左の如し)

▲第一　毎日十錢　づゝ貯金すると十年目には六百圓になるから此後は貯金をなさずに只其六百圓を年一割二分に利殖して行くと僅二十五年で一萬圓といふ大金が得られる其詳細

▲第二　僅二百圓　の元金さへあれば一文の貯金せずとも之を年一割二分に利殖すれば、それでも三十五年に一萬圓になる。故に財產を作るには貯金より利殖法が大切だといふ詳話

▲第三　利殖計算　たとへば茲に何百圓の元金があるが之を年何程の利子で何年利殖すれば何千圓になるか一寸計算が六つかしい、それを極簡單に暗算で出す方法

▲第四　警官問答　新聞雜誌に一萬圓位の貯金は誰にも出來ると云ふ廣告を出した爲め高柳先生が所轄警察署から取調べを受けた上、巡査は如何して一萬圓作れるかその問に答へたる巡査一萬圓貯金法

▲第五　貯金秘訣　貯金は出來そうで仲々出來ぬもの、其れは何故か、かくの如くせば貯金は誰にも面白く貯金が出來ると云ふ心理學から結論した高柳式貯金奬勵法

▲第六　貯金の害　大切な火でも火事を起せば大害を起す如く、貯金でもやり樣によつては大害を起す時に郵便貯金奬勵の爲め一時世は疲弊したぞと云ふ話、これ實際談である

▲第七　郵便貯金　今度は郵便貯金の利用法を述べてある。郵便貯金はどういふ風に預けると利益になるか、如何なる人々は郵便貯金をする方がよいか、如何なる人は郵便貯金すべきでないか詳說

▲第八　銀行預金　世間の人は銀行を官署でもあるかの如く考へてゐるが、銀行は一種の商人だから掛引によつて高い利益で金を預けられるし、又安い利息で金も借りられる、其の掛引方法

▲第九　三年預金　三年預金などゝ云つて特別の貯金を取扱つてゐた銀行も隨分あつたが今は殆どツブれて仕舞つた。三年預金を取扱ふ銀行はナゼツブれるか其のわけ

▲第十　生命保險　貯蓄心ある人には生命保險の必要な事、金持ちには不必要な事、この生命保險會社が確實であつて、そして掛金が安いか、保險會社の組織と利益配當付の保險契約をする會社

▲第十一　貯蓄債券　貯蓄債券や勸業債券には五百圓千圓のクジに當る樣に賣出してゐるが、其れは中々當るものではない事、それよりもむしろ定期預金でもして高い利息を取るが利益である事

▲第十二　農工債券　これは餘り世間の人には歡迎されて居ないが、一番よい債券である事、それから之を買ふ人が多くなれば地方町村が榮えて行く事、利廻りのよき事確實なる事

▲第十三　物價騰貴　或人が一生懸命働いて其れを貯金して居たら金はふえたが物價騰貴の爲めに今に樂が出來ぬと後悔してゐる實話。然らば如何にすべきかの問題研究

▲第十四　日本銀行　明治十五年に日本銀行は出來たのであるが其時に僅二百圓出資して置けば今日では大富豪になつてゐる事、株は配當金より投資が樂しみな事

▲第十五　貸家貸地　地所を買つたり家を買つたりする事が好きな人は株を買ふ人を見て危險だといふが、何れがよきか、此大問題について詳細に說明して其の方が安全なものと結論してある

▲第十六　經濟軌道　電車にも軌道がある如く經濟界にも一定の軌道があつて何年かの間に一週期して來る。其れは經濟學者の皆承認する所であるが年數が西洋の學者と日本の學者とでは多少の差あり

▲第十七　軌道縱斷　即ち前記經濟軌道を縱斷したる圖解であつて、昔から之を心得て利用した人は働かずして富豪となり知らぬ人は一生貧乏ばかりしてゐる

▽注意　この第十六、第十七が本書の最も價値のある所で、高柳先生の苦心創案のものなり尚軌道縱斷圖は「貯金之研究」を見られよ

▲第十八　一力貯金　一萬圓位の貯金は誰にも出來ると全國の新聞雜誌に廣告してあるが其の方法を見られよ、一力貯金の數まで一通り分る。

▲第十九　金利積算　年三分、年四分、年五分、年六分、年七分、年八分、年九分、年一割、年一割二分、年一割五分、年二割の利率で一年から五十年目に至る各年毎の積算表

▲第二十　一分の差　年利一分の差位は世人はナンでもない樣に思つて居るが、それが計算して見ると非常の大差がある、それを表によつて明し金持ちになるには一分の利差に注意せよとの詳說

▲第廿一　青年貯金　同じ百圓儲けた人でも三十歲で儲けた人と六十歲で儲けた人では三十倍の差があるから若い時儲けて年老いてから遊んで居るべきものその詳說

▲第廿二　貯金半額　一万圓の半分は五千圓だが貯金する一万圓の半分は五千圓でないといふ事を算盤を取つたり圖解したりして詳細に面白く明してある。これ高柳先生の持論なり

▲第廿三　四十億圓　高柳先生は無一文から已に五十万圓以上の財產を作つて居られる、そして一生の間には四十億圓まで利殖が出來る筈だがせめて一千万圓以上には必ずすると云はれてゐる

▲第廿四　三大事業　高柳先生は斯の如く大目的の下に活動して居られ目下十數種の會社の取締役をして居らるゝ。そして今後は三大事業を企てゝ居らるゝ其の抱負の大略

▽以上女子供にもよく分る樣に說明してある。內容の大略を讀みたるだけにても面白きにあらずや、記事の如何に有益なるかは讀了者の等しく讃美する所なり。之を未だ讀まざるの士に一讀を勸むると同時に、各種學校、青年團、圖書館、銀行、會社の備品として推奬す。

發行所　東京神田表神保町一〇　貯金研究社　電話神田三一八〇番　振替東京二八〇〇六番

◎金指環　無代進呈

△華客より異口同音に賞讃の辭美を好むは人情なり純金を以て身を飾るは經濟之を許さず此新發表のアイデヤー金は金張らず金燒付にあらず地金は先天的十八金(一匁四圓位)の色彩を保ち何十年常用しても金色消失せぬ理想的純金代用品にして紳士淑女間に最も賞讃せられし逸品なり

特價金一圓廿錢　特價金一圓廿錢　特價金一圓廿錢　特價金一圓廿錢　(錢增)

印形指輪　ハート形指輪　丸形彫刻付　平打形面付(文字七十錢增)

右今回新發表記念として先着者五百名に限り一個を無代進呈す此破天荒大贈出しは二度と斷行せざるにつき此機を逸せず今スグハガキにて指の太さを記し申込めば代金引換送料實費にて送る(保證付)

東京市麻布區霞町十九　美賞堂

蓄音器と樂器

▽ピアノオルガン

カタロク無代進呈

▲山口樂器店　京城本町二丁目振替口座五二一五

ぢ　痔で困る方切手三錢送れ永年の病も自宅でキラズに治す良藥を無代で敎ゆ　名古屋市南小川町五〇　救生館

最新刊
西鶴の新研究　鈴木敏也　二八六
親和力　久保正夫　五四
哲學綱要　桑木嚴翼　一二五三
我子の職業撰擇　稻葉幹一　一八一
惱める森林　多田不二　一六二
それからの漱石の猫　三田郎　一八〇
千年の罠　藤澤紫浪　二二〇
大阪屋號書店

優良化粧用　アカシヤ石鹸　ACACIA SOAP
大連　玉萬洋行

時計ヤ　指環ヤ　メガネヤ　貴金屬類は
京城本町貳丁目　村本時計店　電話四七二　振替京城三一九〇
ステッキも有ります

滋養強壯劑　グリコナール

本品ハ醫學博士佐伯矩先生ガ創製セル營養劑ニシテ五〇%ノ「グリコゲーン」及蛋白脂肪越幾斯分ノ適量ヲ含有ス
適應症。一般虛弱、心臟機能衰弱、胃腸病、結核其他慢性病者等濃厚滋養料ノ充足ヲ要スルモノニ對シ良ク其目的ヲ達スル事ヲ得。(說明書進呈ス)　一瓶百錢入。

本社　東京室町　三共株式會社　出張所　大阪平野町

NEO-HAEMATOPAN　志賀博士指導　補血強壯
ネオヘマトパン

(適應)　貧血諸症、萎黃病、肺結核、肋膜炎、神經衰弱、十二指腸蟲驅除後、手術出血後、過勞、腺病、姿黃病、慢性子宮內膜炎、產後貧血諸種傳染病恢復後、病後恢復期、營養不良小兒發育不良

ヘマトパン　は近世科學に準據し最も理想的に調製せられたる品にして身體を營養すべき　ヘモグロビン　及膠質の作用を敏活ならしむる、レチン　を含有するが故に身體を強壯にし精神を活潑ならしむる唯一の補血滋養劑なり

佐藤、安倍兩醫學博士其他知名醫家二百余名の實驗報告書申込次第進呈
定價　一瓶　二圓五拾錢　送料　十八錢

發賣元　日本新藥株式會社
朝鮮代理店　宮本千粒堂藥局　京城本町四丁目　電話三一二七番　振替京城四九五七番

肺結核　肋膜炎　特效藥

全國到ル處ニ取次ナス當寺內殿ノ諸肺病、肋膜炎、肺結核、腸結核、肺尖加答兒、肺炎ノ藥ハ世人ノ普ク知ル處ナルガ本劑ハ元來救世ナル上御靈藥ナレバ如何ニ重患モ若シ服用シテ無效ノ方ヘハ代金ヲ返戾仕ル規定ニ付十日分服用ノ上效無キ時ハ直接當寺ヘ御通知アレバ當寺ハ[illegible]返金ス散藥十日分四圓煎藥十日分三圓半代金引替ノ外送料無料

發行元　肥前長崎港口　極樂寺　振替福岡一六八〇番　電話一七六番

淋疾最新藥

純國產ニシテ品質效力輸入藥ニ勝ル　ゴノクロール

一從來內服藥に於て醫界の疑問とせられたる淋菌殺滅力を本品が確實に具有することは補醫學博士の實驗により保證せらる
一全國百餘名の醫家は本品を實驗して其價値を推奬したる報告を寄せられたり

發賣元　名古屋市東區京町二丁目　小島合名會社
關西代理店　大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店
關東代理店　東京市日本橋區本町四丁目　藤澤友吉支店

中央製藥合資會社製造

和田中尉の飛行機に關する說明振り

注意人物として手配中の 怪しな米國將校 元山から京城へ向ふ

米國青年韓勇團將校シイグレク(三八)ホガアルト(三九)兩名は平壤にて十二日朝浦鹽より元山へ上陸の際灣内を撮影せんとするを川田船長に認められ中止したるが兩名は浦鹽より注意人物として手配りあるものなり因に兩名は十二日朝京城に向へり(元山特電)

近く御婚儀ある 王世子殿下の御日常

朝は八時迄に聯隊へ御勤務 最近は陸軍大學の受驗準備に御勉勵

近く御婚儀御擧行さ承はる李王世子殿下の御動靜に就き殿下の中隊長として親く御啓導の任に當り居れる近衛步兵第三聯隊大尉

花岡次郎氏 は語つて曰く「吾聯隊が當第十二中隊長に任命されたのは最近であるが當中隊が吾が聯隊の優秀中隊として常に重きをなして居るのは中隊の優秀なる歷史に鑑みて中隊附將校以下兵卒に至る迄協同一致軍務に奮勵する結果ではあるが又一は李王世子殿下が中隊附として御勤務せられつゝ率先射撃に及び訓練遊ばされる

賜物である 殿下は勤務上に付いては一般の將校と毫も變りはない朝は八時迄には如何なる天候の日でも御出勤になる目下は二年兵の敎育を擔當せられて居るが昨年は初年兵敎育の任に當らせられ非常に良成績を擧げられ現在の二年兵が射撃に銃劍術に

常に聯隊中 で最優等の地位を占めて居るのも殿下が與つて力あると云ふも差支ない次第である殿下は戰術には非常に御造詣が深く其の御判斷の敏速で適切な事は我が國青年將校中にも多く其比を見ない所である典範令の御記憶の好い事も驚く外はない又非常に運動がお好きで將校團の

馬術演習の 外月水曜日には約二時間騎兵聯隊内の馬場で御乘馬になるが其御手際は中々美事である射撃は御天性と申して好い位お上手で殆んど三十五點以下の事はない語學は日本語は元より英語に御堪能である御趣味としては玉突きで百五十位は樂に御突きになると承り者だとの評判になつて居る又水彩畫がお上手で御殿のお居間に飾られてある

美しい畫は 殿下のお手になつたものであるとの事である來る四月陸軍大學の入學試驗をお受けになるため目下非常に御勉強なされて居る尙御婚儀は來月下旬と漏れ承るが御婚後からは文房具を御親ら獻上する事になつて居る(某宮家局)

一兵卒が元帥に

時代の大勢に順應せる因襲打破の新制度 陸軍々制の大改革

來議會を通過次第實施さるべき陸軍師の大改革中でも現行准尉を撤廢して現役下士の士官學校入學を許し其上將校に採用するこいふ制度こそ、之を一言にして云へば一兵卒でも遂には元帥府に列し得べき事を表彰するもので時代の影響こは云ひ乍ら隨分思ひ切つた

改革である 右に就き某消息通は語る「我が陸軍に於ける兵卒の進級は最高を特務曹長止まりとしてあつたのを一昨年下士優遇の目的から准尉を作りに中尉相當までの待遇を付與するに至つた、然しこれとて時限的制度たるに異りなく時代の進運とは伴はぬので當局でも夙くから徹底的改正の要を感じてゐた、即ち下士を將校に進級せしめる

新制度を設 くるに至つた所以である、其實施方法は現役兵卒は二年目に上等兵、三年目に伍長となり尙二三年服務して軍曹若くは曹長になるが其優秀者を試驗の上で一年間士官學校に入れ卒業後少尉に任官するのである、故に十八歲で現役志願をすれば先づ二十六七歲で少尉になり得るので其後は

頭と腕次第 で一般將校と少しも變らず進級もするし大學へ入ることも出來、遂には元帥府へ列する事も出來るのである、要するに因襲的階級制度に囚はれ勝の陸軍が時代精神に刺戟されて漸く自覺し始めた事實を語るもので慶賀すべき事象である」

義太夫の會

▲義太夫を稽古するには費用が何れ位ゐ要るだらうかさ云ふ問ひ合せが度々來る▲月謝は稽古場に依つて高低があつて五圓以上十圓以下の相場だが十圓は一二軒より無い、其外に春秋大會さ月並會費が入る▲この大會さ月並會は稽古場の遣り口一つで入費に制限は出來ないが今では料理屋で藝妓に聽かせる樣な連中は無いやうだ▲現在の京城の稽古場で皆發會、いろは倶樂部は全く他連中と無關係で競爭めいた事はしない、梅澤會は大分衰微したが師匠の性格が地味の方だけに昔から金錢上の苦情は聽かない、先づ平凡な遣り口▲今度出來た細太夫の稽古場は未だ分らないが場所柄藝妓の出入も多く浮いた噂れたの取沙汰が出さうに見ゆるが豫會は龍山以來物堅ひ連中、細太夫は堅り者だとの評判

硯物語(二)

八島柳堂

以上述べたもの、外、洮河の綠石は北色蠟靭の水に映ずるが如く端溪や歙く美相で黄山谷などは之を愛したが質は到底及ばない。黎溪石は綠紅相半して古から世に現はれ質堅くして美術的彫刻を施したのが多いので尙ばれて居る。鎌倉八幡の寶物として現存する政子の硯は即ちこれで、其頃朝鮮を經て到來した故を以て朝鮮石とも稱して居る。それから現世に最も稀な泗州石と云ふのは、黃色の美石で人によつては端溪以上と褒める者もある。其當否は別問題こして西京の長尾雨山氏が一面の福州硯を所持して居る。其硯は端溪に酷似して墨の卸りることも速いが乱時に石の減滅も甚だしいやうである。質は軟く端溪には似て非なるものである。次に日本に於ける硯材を擧げて見ると赤間關硯材は素より江州の高島石や甲州の天端などは誰も知る處で若州の鳳足石、參州の鳳來寺石、豐前の田之浦石、作州の高田石、陸中の正法寺石等が却々愛用すべきものである。殊に現今の文人墨客が嘆賞して止まないのは赤間關硯と對州の若田石硯である。この若田石は今より十年前初めて掘採された新石ではあるが支那の端溪に比して甚だしい遜色はあるまいと云つて居る赤間關硯石は種類が非常に多いやうであるが大別して見ると紫金石、紫眼石、紫斑石、青雲石、紫綠石の五種である紫金石は總體紫色を呈し紫眼石は紫材に石眼が點々として居る。紫斑石は紫材に青の斑があつて青雲石は紫材に青の雲紋がある。何れも硬質で而も滑らかで潤澤であるから澁黑もよければ留墨の妙味もあるので廣く愛用されて居る

宋の蘇易簡が文房四寶と稱して硯、筆、墨、紙の四つを擧げて居るが中でも硯は其首位に置かれて居るのを見ても如何に尊ばれたかゞ窺はれるではないか。古來高士文人間には愛硯癖があつて之れを賞藏する者が尠くない。美質の名石に至つては摩墨して減損する共に惜しむ事を惜み、硯面に水を刷いて其の乾き工合を看つゝ樂む者もあれば微妙なる彫刻を喜んで机上の裝飾こし骨董的に愛玩する者もあるこ云ふ風で愛玩は人々の趣味によつて違つて居る。が而し眞の愛硯家は實用の上から自然に進んだ有趣味者であらねばならぬ

連絡船上陸客

久遠、齊藤健治、大原昭一郎、甲○十四日朝入港新羅丸一二等客 田所一、福井浩一、白井さつよ、(一二等三十名)松田貞治郎、寺尾[illegible]、佐々木吉仲、島かよ、[illegible]、市正子、同雄一郎、木戸忠[illegible]、神川口龍平、麻生作男、古屋やすの、守、渡邊潔、池田信太郎、坂本[illegible]、市助、大塚殿平、足立英一、內田保家安作、市川[illegible]、五鯉三郎、[illegible]、岩田郁夫、鈴木傳治、今村[illegible]、加藤[illegible]、北川於光之助、[illegible]、矢さわ、同しげ子、引地吉五郎、石[illegible] ○十四日夜入港新羅丸一二等客 [illegible]

寄贈芳名

本社募集の慰問袋(到着順)

◎現金之部

一圓 七七聯隊官舍 船越きみ、同 同 中溝志計子、同 同 德田梅、同 同 松村あい、同 同 川上部、同 同 松本雪、同 同 松本芳子、同 同 松本満子、同 同 神田申子、同 同 宮崎末野、同 同 瓶子みさほ、同 同 田山てい、同 同 吉村さみ、同 同 明石その、同 同 杉浦わい、同 同 米田きよ子、同 同 中島千里、同 同 鈴木すみ、同 同 三浦九州男、同 同 川口つね、同 同 千葉君子、二圓 釜山埋立新町 鷗澤直吉、五圓 京城明治町 坂井紫太郎、同 同本町 熊平支店、同 忠北第三部長 山口安窓、一圓 京城仁寺洞 高橋章之助、五圓 同若草町 大野勝次郎、同 晉州 佐々木藤太、三圓 同 佐々木正太、同 同 八木林作、二圓 同 小松淺五郎、同 同 車田篤、一圓 同 張燕樹、同 同 淺原義雄、同 同 桑原禮次、同 同 菱本長次、同 同 土方總次郎、同 同 井上總太郎、同 同 織田選、同 同 土屋格太、同 同 神田德輔、同 同 宮村駒三郎、二圓 同 松浦利三郎

◎袋之部

九十個 京城本町 釘本藤次郎外店員、二個 釜山共益社支店 三井田清治、二個 同 阿部義雄、二個 釜山草梁 石原夫人、九個 同 渡邊正子、一個 同 山口久吉、一個 同南濱町 長島もとゑ、一個 同 樋田岩代、一個 同 安廣みつ、一個 同 堀本正子、十個 乘二浦 山口増八、一個 同 村瀨花、一個 同 みのる生、四百八十二個 平壤 鎭南浦愛國婦人會、三個 平壤 近藤長子、二個 同 岡さだ、十七個 同 星野子外十六名、七個 龍山 京城曹洞宗京城別院、二個 同 大野榮子、二個 同 同和子、一個 同 同晃子、三個 江原道伊川郡佳龍洲公立普通學校職員生徒、二個 釜山草梁 松岡千代、一個 同南濱町 上田ひさ、一個 晉州 瀧田武夫

規約改定

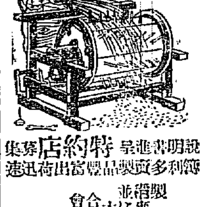
一、診察料 一回 金貳圓以上
二、往診料 一回 金參圓以上
三、立會診察料 金五圓以上
四、往診車代 實費
五、治療料 金參拾五錢以上
　內服藥料 一日分 金參拾錢以上
　頓服藥料 一回 金參拾錢以上
　外用藥料 一劑 金五拾錢以上
　瓶壺代 一個 金拾錢以上
　皮下注射 一回 金壹圓以上
　血清注射 一回 金五圓以上
　種痘 一回 金五拾錢以上
　手術 一回 大手術金九拾圓乃至百圓 中手術金貳拾圓以上 小手術金參圓以上
　處置料 一回 金五拾錢以上
　洗眼料 一回 金參拾錢以上
六、處方箋料 一通 金貳圓以上
七、入院料 一日 金參圓五拾錢以上
八、診斷書料 一通 金壹圓以上
九、鑑定及檢案書料 一通 金五圓以上
十、保險ニ關スル診斷書料 一通 金拾圓以上
十一、死亡診斷書料 二通 金壹圓以上
但シ貧困者及特別ノ事情アルモノニ對シテハ無料又ハ相當減額スルコトヲ得
大正九年二月二十八日

京城醫師會

新株第二回拂込公告
一壹株ニ付 金七圓五拾錢也
一拂込期日 大正九年三月三十一日
右豫テ御通知申上置候通御拂込被下度爲念公告候也
大正九年三月十五日 東亞煙草株式會社

優良ナル種子ト苗木 香山果樹園 京畿道水原 振替口座京城七三二四番

◎割增金當籤廣告
一金壹千圓也 當籤者 [illegible] 小林良子殿
右者勸業債券三年月賦購買ニ加入シ廿五回目ノ拂込ニ對スル權利債券第五十二回二組第七二三五三番大正九年三月一日抽籤ニ際シ頭書ノ割增金ニ當籤ス依テ廣告候也
大正九年三月十三日 京城府若草町百六番地 報國公債株式會社朝鮮支部 支部長 西村[illegible]
◎尙報國公債株式會社ノ債券月賦購買契約者ニシテ中途拂込中止シタル方又ハ拂込滿期終了ノ方ニ對シテハ月ニ至レバ契約約款ニ依リ拂戾シ致シ居リ候間爲念申添候
◎新營業案內 商品月賦販賣ハ社會公益ノ機關トシテ時代ノ要求ニ基ク
△勤儉貯蓄主義ト廉價販賣主義ト合致シ尙興業資金利用ノ金融機能ヲ備ヘタル方法ニ付內地、臺灣、滿洲、朝鮮、各地到ル處加入者增加シ社業益々發展致居リ候事ハ社員一同ノ感謝スル處ニ候何卒一層ノ御愛顧ヲ賜ハリ度希望致候也
營業案內御申越次第進呈仕候也



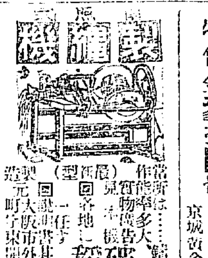
岡部式稻麥扱機 特約店募集 說明書進呈 薄利多賣 製品優良 出荷迅速
製綱機 稻麥扱機 並ニ材料 卸問屋 大阪難波稻荷町一丁目 合名會社 岡部鑄造所 電話西二五一二番 振替大阪一九九六二

本邦創始 製圖家養成講習錄 最新式通信敎授にて收入多大なる製圖家を短期に養成す 規則無代進呈 東京市京橋區南傳馬町二丁目 通信工手學校

春夏向の防水羅紗マント
◎外出の最適品◎體裁よき德用の雨具
△如何なる雨にも風にも本品さへあれば大丈夫安心なものです
△是からの定めもつかぬ空模様には傘は邪魔で不格好雨合羽も不体裁千萬で防水が充分でありません
△本品は國産防水羅紗の特製にて體裁もよく高尙で防水が完全なれば天氣にも雨降りにも兩用で和洋服何れにも適します
特價(郵稅共) [illegible]
高尚優美 廉價適用
△これは業務に訪問に男女學生の通學に自轉車乘用に總ての外出に一日も欠く事の出來ない必需品であります
事實は有力な證據也若し躊躇せらるゝ士は先づ見本を要求あれ無代送呈す
物品は代金引替にても送る 特約希望者は申込あれ
東京市芝區三田四國町 振替東京四五一一七三番 日興社

解散と株式界
議會の解散に由て積極政策は依然こして遂行さるべく財界は一般に樂觀を以て迎ふ頃日株式は北濱に於ても活況を呈せる將に此反映に外ならず弊會は第卅五回を組織し從例大成を期す
◎加入金一口五十圓 ◎申込期限三月廿四日 ◎會則說明書贈呈
大阪市北區堂島濱通一丁目 電北長二壹四番 九七二番 振大四〇〇五六九 日本信託證券部
△最安全有利の土地放資事業を提供す
一高率保證利附信託預金の取扱を爲す

醫學士 富士治男氏發明 オキシデアテルミー
本器は疾病を根本的に治し健康を增進す論より證據神經衰弱、ヒステリー、不眠症、肋膜炎、肺病、心臟病、腦病、婦人病等に驚くべき奇効を奏す今や實驗者の治驗說明書は申越次第進呈す
特價金參拾圓也 朝鮮代理店 山陽電氣商會 京城黃金町三丁目 電話一四一二五番



破格提供 稻麥扱機
當製作所は鐵工、木工部を併有し製作能率多大、引渡出荷迅速を得るこす
製造元 大阪市外今宮町字東開三一五 津田製作所

朝鮮彙報

大正九年三月號 定價 [illegible]

◎口繪
◎朝鮮產山椒魚に就て……平壤高等普通學校
◎現代の朝鮮文學
◎朝鮮に於ける宗敎の歸化法に就て
◎夏秋蠶の狀況
◎驛屯土の拂下に就て……稅務課長 水口隆三
◎煙草及び煙草制度に就て……財務局 杉本
◎朝鮮に於ける水力電氣の經濟的價値……朝鮮總督府技師 本間孝義
◎朝鮮に於ける私設鐵道及軌道……朝鮮總督官房鐵道部
◎大日本製鹽業成績……專賣課朱安出張所 長田
日蓮上人事蹟……釜山地方法院 大村

廣告料……一頁……金七拾圓 販賣所……鮮內各地書店

發賣元 大阪 東京 丹平商會藥房

眼病良藥直治水懸賞標語發表

本商會移轉記念として去る一月募集せし眼病良藥「直治水」標語は非常なる好評を博し應募數七萬六千四百四十一の多きに達するの盛況を呈したるは誠に光榮の次第で有難います弊會は廣告の趣旨に依り廣告文學專門の二大家神戶高等商業學校敎授中川靜氏及び大阪府立商品陳列所長山口貫雄兩氏に弊會廣告部員參加の上嚴密公正なる審査の結果左の通り當選を決定致しましたから茲に發表と同時に應募者諸氏の深甚なる御好意を感謝致します

一等當選(一名) 賞金壹百圓
注した眼に曇なし　熊本市新屋敷町四〇八　有田とわ殿

二等當選(五名) 賞金拾圓宛
重いほどきくめのわかる　東京市京橋區山下町　大石秋市殿
めき〳〵と心持よくきく　群馬縣邑樂郡高島村　飯塚俊夫殿
手短かに手輕るで治る　島根縣安來町　山崎兵三殿
眼は二つ藥は一つ　八幡製鐵所庶務課　吉住武芳殿
眼に聞けば眼には忘るな　大阪市北區中之島三　外江弘行殿

三等當選(拾名) 賞金五圓宛
見えぬ目に見えてよくきく　大阪北堀江御池通　中野生殿
目藥の中の目藥　栃木縣那須郡荊塚村　渡邊羽山殿
一滴は全治への一步　靜岡縣志太郡岡部町　柳香殿
初の一滴は禁異後の一滴は感謝　博多祇園町　吉住惠陽殿
明暗の差一滴　東京市箱崎町　A生殿
一滴千金　長崎縣[illegible]　伊藤武一殿
氣持よく目に見えて効く　香川縣綾歌郡羽床村　いく三殿
卓効を其名に語る　秋田縣雄勝郡川連村　佐藤正一殿
百度の洗眼より一滴の　名古屋市新屋町　水谷かつみ殿
眼につけて嬉し涙の　奈良縣宇陀海小學校內　神橋吉太郎殿

佳作當選(百名) 賞金壹圓宛
▼佳作は紙面の都合上掲載を省略致し佳作當選者は賞金送呈を以て發表に代えます
▼當選標語掲載用の方は郵券二錢封入にて御申込あれば郵送致します
▼同案は先着者を採りました▼三等當選者柳香、A生、兩氏の住所氏名御通知を乞ふ
▼懸賞に關する御照會は往復はがきにて「大阪市淡路町二丁目丹平商會懸賞係」に御願ひます

天氣豫報

…二等賞…二等十名天野正一、同小助、沼田郁一、片山繁、岩下庄藏、外人二名(二等二九名)飯塚庄作、同たち、小山知嶽、是永次作、中田…本千代、尾君千代、樋口永、高橋保治、田榮雲、森本榮吉、永田俊治、戶塚巳三郎、高田[illegible]、鄕萬、近藤武夫、中山次郎、河崎一男、堀口喜巳（三等二一七名）…井好七、白[illegible]子、聲賓、白井圓一郎、同ゑみ、渡邊清吉郎、難波菊作、岡本庫太郎、下島信司、田沼茂三郎、岩中伴六、外人十一名(二等百八十九名)岩田丹一、丸山すゑ、高橋米子、堺市、同よし、岡山くに、同ちよ、小野ちさ、同ごち、山縣林之介、渡邊ゆり、同[illegible]、同正一、黒木政昭、同はつ、須永秀雄、宋榮學、[illegible]治三郎、[illegible]立野藏、守田良輔、渡邊春[illegible]、れん子、鈴木[illegible]子、同俊忠、塚田こか、松木金太、同つき、同しづゑ、織田梅造、古賀庄二郎、勇庄八、同みね、三浦政次郎、丸山守太郎、同吾郎、同三郎、花山よし、小西秀吉、吉[illegible]…同光三、古賀[illegible]吉、戶次太郎、山口宗吉、平川安月、今井俊彥、弘津、河田元、同ゑい、喜多野庄次郎、和同ひで、藤江つる、安藤いく、同…百九十名…井松之介…(二等四十一名)飯島慶一、齋藤ふじ江、菅原こみ江…

四機交々縱横に京城の上空を飛ばん
けふ汝矣島で試驗飛行
歸還飛行五勇士の勢揃ひ

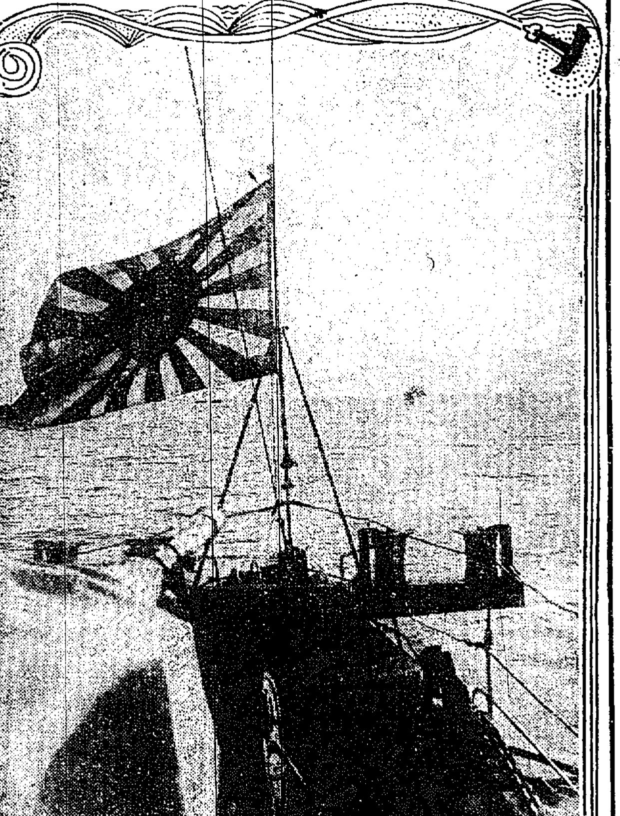
京城釜山間の歸還長途飛行の壯擧に參加すべき坂口大尉は十四日朝難波北川兩中尉加藤少尉は十四日夜又寺元中尉は十五日朝

何れも來城 十五日朝打揃うて軍司令部に出頭宇都宮軍司令官に申告し大野軍參謀長と歡談を交へたる後自動車を驅らし總督府に水野政務總監を訪ひ好意を謝して辭去したるが右の中坂口大尉、波川尉北川中尉加藤少尉は十六日朝より復航豫備飛行を行ひ四機交々縱横に京城の

上空を快翔 すべしと坂口大尉は性沈着に動ぜず其慎重なる操縱振は田中中尉と航空界の雙璧の間にあり又寺元中尉は技術優秀にして屢ゝ機故障の危險に遭遇するも突嗟の間に適當の處置を取り常に九死に一生を得つゝあるは其操縱の巧なるを證明し餘りあるべく

今回豐橋に 於て不時着陸したる際の如きも操縱に巧ならざれば或は一命を喪ひしやも圖られず難波中尉は大膽にして屢々冒險を冒し北川中尉は航空學の薀蓄あり又加藤少尉は一行中最も年少鋭の士にして寺元中尉の操縱と共に出色の譽れあり坂口寺元難波の三氏は今次の

西伯利事變 に從征し屢々偉力偵察を行ひ過激派をして恐怖せしめたる勇士にて五氏共に我陸軍航空隊の花形揃なり



威容海を壓せる驅逐隊旗艦

復航豫備飛行
十六日の汝矣島は人を以て埋もれん

復航豫備飛行は準備完成次第十六日午後より決行すべく坂口大尉は田中中尉の操縱し來れるサルムソンに搭乘し他はソッピース三臺に交代搭乘操縱すべく當日の汝矣島飛行場は見物の群集を以て人山を築くに至らむ壯觀思ふべし

復航飛行將校の招宴

水野政務總監は復航操縱將校五氏を主賓とし十六日正午より宇都宮軍司令官は今日午後六時より官邸に招待歡迎の盛宴を開くべしと

有川少將
釜山にて兩中尉の飛行報告聽取

所澤京城間大飛行指揮官有川少將は副官伊庭三郎大尉と共に十五日朝釜山入港の連絡船高麗丸にて上陸同日朝來釜せる小關田中兩中尉より飛行の經過報告を聽取したる後十時發急行列車にて北行したり（釜山特電）

小關田中兩中尉の講演
釜山中學其の他にて

歸東の途に就ける小關田中兩中尉は十五日午前五時四十分釜山着官民有志新聞記者等の出迎へを受け鐵道ホテルに入りたるが午前十一時半より小關中尉は釜山中學校に於いて田中中尉は第一尋常小學校に於て各小學校上級生に對し何れも一般飛行に關する講演を爲し尚ほ午後五時より鐵道ホテル樓上に於いて一般官民有志の爲め講演を爲し終つて有志者は晩餐會を開き兩中尉を招待すべく又兩中尉は晩餐會列席後直ちに連絡船に搭乘歸東すべし（釜山特電）

歸還飛行將校
相踵いで來城す
北川、寺元、加藤の三將校

大飛行復航の途に就く可き北川、寺元、加藤の三將校は十三日午前四時三十分廣島驛通過京城に向へるが更にソ式を操縱して復航す可き難波中尉は同日午後三時三十一分同驛を通過せり（廣島電報延着）

安邊中尉は
十七日飛來に決す

十七日廣島發京城に向ふ可き安邊中尉操縱のサ式五三一號は十二日大體の[illegible]了り十三日佛國飛行將校チッチヤアル少尉監督の下に各部の調製を終れり十四日發動機運轉を行ひ十五六日試驗及び豫備飛行を行ふ筈尚歸還飛行其他指揮の爲め有川少將は午後三時三十分廣島著列車にて來廣せり（廣島電報）

故王殿下の愛姫
阿只氏昌德宮に移らせらる

故李太王殿下の愛姫阿只氏（一）は故殿下が年老ひ給ひて後のお子と云ひ殊には只一人の女性に在すより御鍾愛勝れて深かりしを以て父殿下薨れ給ひて後は道の幼心にも涙乾かず御生母梁春基氏と德壽宮の奧深く垂れ籠めて暮らされしが這般魂殿も昌德宮內に御移安ありたるに依り最早德壽宮に止り給ふ由なく御兄君李王殿下の思召にて御膝元近く昌德宮內の一室に起居し給ふ事となり十五日恙なく移り遊ばされたるが御教育は李王職員の手にて指導し參らする由なり

李鍝公殿下の御東上
鐘路小學校に御在學中の李堈公第二子

目下京城鐘路小學校第一學年に御在學の李鍝公殿下（李堈公第二子）には三月中御東上學習院に御入學に御內定の所御叢母故李埈公妃殿下御病氣の爲め多少延期せらるべきも遠からず御東上あらせらるゝに確定した、右に就き同殿下の舍兄に當らるゝ勇吉氏（こ）を傅育して居る堀場立太郎氏は語る『李鍝公殿下は李埈公殿下の

御次男で 本年九歲に成せられる、兄君勇吉氏は『早く弟が來れば面白いがなア』と御下の御東上を待つて居られるけれど到底今年中には六箇敷いと思ふ若し萬一御東上になれば御兄弟と雖も勇吉氏とは御身分が違ふので別に

李王職で 然るべく御扱をするだらうから私の家に勇吉氏と御同居させるやうな事は無いと思ふ』云々（東京）

伊國皇帝の御親書を携へて
東京訪問の七機
羅馬を出發す
日伊兩國の萬歲絕叫

羅馬東京間飛行に參加すべき[illegible]の七飛行機はゴルデスコ、ラエザラ兩大尉及びグラッチ、ヴコッジ、マルザラ、ビ、ウイスコ各中尉操縱の下に活動寫眞技師を搭乘せしめ十一日羅馬を出發したりゴルデスコ大尉は同く伊太利皇帝より日本皇帝陛下に宛てたる直筆の御親書を所持し居れり各飛行將校全部は一行の出發を見送り機の將に離陸せんとするや一同『伊太利萬歲、日本帝國萬歲』を絕叫したり見送り中には日本の長持中佐も見受けたり（羅馬電報）

大飛行船數隻
極東へ送るべく
米國で建造中

米國海軍は二隻の強大なる飛行船を太平洋經由馬尼拉に送り次いで支那に赴かしめんと準備しつゝあり又國民飛行俱樂部の發表する所に據れば大西洋飛行に用ひられたるものに比して其大きさ二倍の飛行船數隻も目下建造中なり而して右飛行船の極東に向け出發するは四月の豫定なり（紐育電報）

見縊られて居る府の公設貸家
然し事實は決して然うでない
飽迄徹底的にやる積りさと
三浦府內務主任の談

住宅難緩和の一手段として京城府に於て公設貸家を建築せんとする意向ある由は逸早く本紙に記載したが其後

府當事者 に於ては既に調査を完了し普く事業の進捗を圖つて居る。之に就き擔任者たる三浦府內務主任は語る『京城府の住宅問題に就ては當局としても絕えず頭を惱まして居ますので種々の點に亘り諸方面で調査を遂げましたが住宅拂底の聲の高い割合に貸家が非常に不足して居るやうに見えません多少の不足は事實ですが夫さへも

深く內情 に立入ると家主其他不當の利益を貪らんとする或種の思惑者が家賃釣上の一策として強て貸家の權利を把握し調節を妨げて居るやうな情勢も見はるので府では之が緩和を圖る目的を以て公設貸家を經營する計畫を進めて居ます。家主側では經濟界沈靜の際空家續出の虞に困るから府の

公設貸家 は單に計畫だけに止つて實行は覺束なからうと見縊つて居るやうですが府としても其位の將來は充分考慮して着手するのですから飽迄徹底的にやる積りですよ。今春各銀行會社等の舍宅其他普通貸家建築者の模樣を見た上百戶の不足に對して百二十戶、二百戶不足ならば二百五十戶と云ふ風に多少の過剩を見越して三百戶乃至四百戶迄位は建築する計畫です。材料は

木材暴騰 の折柄ですから他の廉價なる新材料を使用し各所に分布して低廉なる家賃を以て市民に提供する理想を持つて居ます。土地は府有地や官有地が豐富ですから決して敷地に間誤つく憂ひはありません。斯樣な場合には假令年度中でも長期の起債に依つて支辨して行きます。

貸家潤澤 の結果公設貸家を適當に處分せなければならないやうな場合の生じた時には府の現役預かり所とか府使用人の合宿舍とか貧孤兒等の收容所に利用しても可し、又勞働者に特別低廉に貸附け勞働者保護の實を舉げても可からうし其他倍々殖つて行く社會事業に活用すれば決して二三百戶の貸家が邪魔になる樣な心配はありません豫め

其覺悟 を以て位地や經濟等に注意を拂つて置く積りです。實行するとすれば本年の秋季頃迄には無論仕上得る豫定です』云々

別天地の小窓から
飛行機を仰ぎ嘆たる囚徒の感激

陸軍の遠距離飛行が成功して三機京城を訪問した十二日は京城府民は一齊に碧空に飛行機を仰いで衷心から壯烈の氣に捕はれた、浮世を離れた監獄でも上空を飛ぶプロペラーの響にソレ飛行機よと幾分は動搖めいた、そして典獄の心持で特に監房の小窓から飛行機を看る事を大目に許されると未だ曾て飛行機を見たことのない鮮人達は一齊に空の機影を見入つて宛ら魅せられた人形のように身動きだもしなかつたと云ふ聲がてる何處の飛行機か誰が乘つてるかの問に看守が帝國陸軍の飛行機で東京から八百哩を飛んで來たのだ乘組は小關和田田中の三陸軍中尉だと委しく說明して聞かせると囚徒はいづれも今更ながら感心して居た相である

鮮人の好意
感謝に堪えず
田中飛行中尉の感謝狀

所澤京城間の大飛行に參加したる田中中尉の飛行機が不幸機體に故障を生じ慶南洛東江畔に不時着陸せる際同地方の鮮人が多大の便宜を與へたるに對し同中尉は左の報告を總督府に寄せ感謝の意を表せりと

大正九年三月九日午後四時三十分洛東江河口の天子洞に[illegible]するや慶南金海郡野菜山面生谷里數郡落は多大の厚意を以て援助を與せる外其面內の一鮮人は雞卵三個毛布一枚を持ち來り又一鮮人は露營用の簡單なる幕舍を設備する等其の心情哀心感謝に堪へず

大正九年三月十四日　サ式第五三六二號機操縱航空第一大隊陸軍步兵中尉　田中伊勢吉

培材培花兩校
米人校長を失つた
まだ適當な校長が無い

過般校長の資格を取消されたる培材培花の二校に對しては資格ある校長の命令通告と共に道學務當局より「敎育は青年子弟の本義を了得し誠心決心ある最も適任者を得て校長に採用の手續を了し申請せらるべく校務に支障を來さゞるよう至急取計はるべし」との意味の[illegible]未だ兩校とも校長認可の申請を[illegible]提出しない相である道當局の信學務課長を語る『兩校共に至急後任校長認可の申請をするように傳へて置いたが未だ何等の手續きが來ない、勿論適當なる校長が得られないからとて直廢校と云ふ事はないが一日たりとも校務が等閑に附せらるゝ事無きよう注意を與へてあるのに如何したのか、一日も早く適當な後任校長を得たいものである』

突出し七八十圓で賣れて行く
善隣商業の卒業生

龍山の私立善隣商業學校では愈々十七日午後二時から同校講堂で本年度卒業生に對する卒業證書授與式を舉行する相であるが城內の中等程度の商業學校としては一番評判が好いだけに其卒業生の賣口も素晴らしいもので卒業生は就職後も比較的に立派な待遇を受け就職の初に於ても最高給七八十圓に達するとか。田代同校長に代つて一職員は語る『本年度の卒業生は本科一部が卅七名二部が卅六名夜學の專修科が卅七名高等科が廿六名であるが卒業生は全部就職の約束濟みで滿鐵朝銀を初め其他京城の銀行會社に分配され地方へ出るものはホンの一二名に過ません夜學科の方は既に就職中の人達で毎年隨分老人が居るのですが今年の年頭は廿五歲です此方も揃つて好成績です』云々

培材學生送らる

三月一日の不祥事に就て培花培材兩校生徒の處分は過般發表されたが不穩行動を執つた兩校生徒は夫々警察側にて嚴重取調中培花女學校の分は數日前檢事局に送致され目下橫田檢事の手にて取調べ培材學堂の分も十五日一件書類と共に被告十八名は京城地方法院檢事局に送致せられたり

間島へ間島へ
旱魃の爲生活を脅威された農民

江原道の農民にして間島に行くべく[illegible]陸路に[illegible]清津に上陸せし[illegible]本年の[illegible]八百人[illegible]生活を脅威されたるに依る（元山電話）

朝鮮に園藝趣味を皷吹
松平子を會長とする園藝協會成立

松平直平子韓昌洙男等の發起に係る朝鮮園藝協會は此程成立事務所を往十里臨前京城府廳內に設置せるが本會は朝鮮在住の內鮮人に對し園藝趣味を皷吹し朝鮮に於ける草花、果樹、藥草等の栽培法を研究し朝鮮の風土に適する種苗を會員に頒つを目的とし本目的を達する爲め年二回以上園藝に關する雜誌を刊行する由なるが松平直平子を會長に、韓昌洙男を副會長に青木戒三、足立丈次郎、古城管治、久次米邦藏、韓相龍氏等を理事に推薦せり

○○準備した二名の不穩鮮人逮捕
大韓民報など發行して
熾んに民心を動搖せしむ
三月三日秘密協議中を御用

慶北第三部及び大邱警察署にては不逞鮮人の根絕に努めつゝある折柄又復二名の兇漢を拘引し目下高等警察係井上警部の取調べを受け居れり事件の內容は秘密に附せられあるを以て

報道の自由 を有せざるも聞く處に據れば犯人は大邱府南山町金禹若（[illegible]）同府明治町趙虹（三八）の二人にして右は常に上海假政府[illegible]十三箇所の電柱に不穩の貼紙をなし[illegible]官憲に努め昨年十二月鍾路署に引致されしも巧に罪跡を晦まし

不起訴放免 となりし後も相變らず不穩文書を頒布し排日思想を煽り大事を起さんと謀り金は趙と共に再び陰謀を企て大韓民報と題する邪說を發布し雜誌を發行し巧に彼等同志の聯絡を爲し一方昨年六月大邱市中十三箇所の電柱に不穩の貼紙をなし…

民心を動搖 せしめたる不逞漢なるが本月三日午前八頃大邱堅町李東國方に集合し秘密協議中を其筋に探知せられ現場に於て遂に取押へられたるものなりと而して其の當時既に數個の

○○を準備 し同時にも活動し得るまでの運びをなし居りしと（大邱）

多々利氏
馬車に轢かる

金光敎大連布敎所敎導職他々利三吉（四）は十一日午後小公子に於て支那人馬車に轢倒されて生命危篤なり（大連特電）

一萬圓の遺產を橫領せんとす
民籍僞造發覺

全南羅州郡老安面金安里の鄭昭鉉（七）は大正五年頃光州須奇洞町居住の妾永任なる女と醜關係を結び其後妾同樣に暮し居たるが妾は本年二月三日死亡し動產不動產約一萬餘圓の遺產あるに之を奇貨とせる鄭は自己の次男鄭淳哲（二）を妾の養子と僞し其遺產全部を橫領せんと惡計を企て茲に同里老安面事務所書記洪祐設（三）に事情を明し共謀の上民籍を僞造して財產を橫領せんとせること發覺其筋の爲め逮捕されたり（光州）

市內荒し
卅七回の竊盜沙汰

府內安國洞二六東亞煙草職工池聖彥（二）は二月二十日樂園洞二〇〇朱龍伊方より衣類數點を竊取鍾路通を徘徊中を鍾路署の手に檢擧取調の結果昨年十月十六日黃金町一ノ一九九松田岩次郎方の不在に乘じ現金十三圓金指輪三個四十七圓及び小切手貯金通帳認印等を竊取したるを手始めに本年二月二十日前記朱龍伊方に忍び入りたるを最後として前後三十七回に渡り市內各所を荒し廻り竊取額五六百圓に達し居る事迄自白したれば十五日一件書類と共に身柄は檢事局に送込まれたりと

金子氏等出發
福岡工博へ向けて

鮮人商家守嶽仙史金子吉太郎氏は福岡の工業博覽會より接待所の一部を無料貸與せらるゝ事になつたので閨秀畫家成仁淑女史方仲治女史を同伴來る十七日京城發工博に臨み工博開會中盛んに揮毫する筈にて工博閉會後は名古屋地方を巡遊すべしと

本社主催の婦人見學團
愈々本日
午前十時までに鷺梁津停車場へ
會員章御持參の上

本社婦人見學團の飛行機見學は愈々今日となりました。此の日は幸ひ

歸還飛行 のソッピース三臺サルムソン一臺が陸軍航空隊の花形坂口北川寺元波加藤の五勇士にて交々操縱され京城の上空を豫備飛行する筈ですから參加の御婦人は十分御見學が出來るだらうと存じますソッピースは銀色サルムソンは保護色の塗変ぜになつて居ますから夫れにて

區別され るのが最も早分りです。會員は三百名を限りと致しましたが十五日中に多數超過しましたから折角の御參加を御斷りするもお氣の毒と存じ飛行場の中尉に相談し結果何とか便宜を圖る事に仕やうとの事ですから午前十時までに鷺梁津停車場に御集まりを願ひます尚一分遲刻の方は當社では責に任じません

會員章 を御持參の上御集まり願ひます

この點を 能く御承知の上飛行機の離陸着陸の際は觀覽席を離れぬやうに願ひます、又御子達御同伴の方は御子達を飛行場に入れぬやうに願ひます御辨當は御持參…團體で勝手に々々行動されては一般の迷惑ですから

萬一雨が 降りますれば第七回見學團を全然中止します

壽館に出演する
安來節一行の
すぐひ翁

演藝
…如雲を聽く

故桃中軒雲右衛門の門下の中で一番雲に近いのは如雲であらうその聲量と云ひ、その聲の調子と云ひ、その節廻しと云ひ故人雲右衛門の外に、茶氣タップリな雛波節に居るのに如雲である。得意の唄を驅使して倦ばせ得る力を有つて居る肥の抜き讀み『宮本武藏』を聽いたが斯うした節物を讀んでも亦非凡な技倆を認めないわけには行かない、すべてが上品で澁味があつて充分の興味がある。

▲黃金館　十六日より向ふ三日間▽寶塚少女歌劇『海軍大演習記念祝賀式』▲新派悲劇『彼の女トナ』[illegible]▽芳劇『霜笛一作』林の雛

和田飛行中尉は[illegible]つて氣短な男で此の[illegible]寫眞のフィルムの中へ入つて見れと怒り出し俺は役者じやない、名を出すための飛行じやない……は御若いく▲仁川花柳界は取り偽屯所以來ヒッソリしたもの仲買人達が遠慮をしてゐるのか憲兵隊を恐れ入つて鬼も角花柳界では大盜しにこほして居るとか▲仁川に入港した驅逐隊の若い士官たちは野球好きで強いので京城記者團を相手に腕を揮つてゐると云ふ▲序に記者團こも戰はうとしたが時間がないのでオヂャンとなつたがイザ鎌倉と云ふ場合は記者團も海軍團も素晴らしい試合を見せただらうにとは爰眼々々

運動界
驅逐團の野球試合
一勝一敗

仁川碇泊中の第二十七驅逐隊野球團は西鮮機關中尉大木航海長其他將校を中堅として堂々の陣容を整へ十四日午後一時仁川小學校に集合し京城記者團に挑戰其の來仁を待ちし記者團の來襲により其の目的を達する能はざりし爲め午後二時三十分山根町運動場に會戰せるが[illegible]驅逐軍は最後の一回に於て試合開始前軍の强擊に一舉四點を奪はれ結局十アルファ對七にて陸上軍の勝に歸せり因に十五日は午後三時より下士以下組織せる驅逐野球團と培材商業との對戰を爲す事となれり（仁川）

石下牛折畫會 滿鐵京管局運輸課新井直明氏外數氏發起となり十四日午前十時より朝鮮畫家にして金剛山の勝景及び四君子を最も得意とする石下牛朗伯を招き牛折畫會を催したるが京城より金子守嶽伯始め竹西女史並に香史等來り上揮毫をなし來會者多數にして盛會を極めたりと

●長崎縣人足立氏送別會　長崎十八銀行取締役京城支店長足立講三郎氏今般本店へ轉勤に付有志の發起により來る十八日午後六時花月に於て送別會を開く由出席者は堀口、山田房治郎氏、多多金光堂又は林田金次郎氏方へ申込まれ度しと

氣溫　（自十五日午後六時至十六日午前六時）　十四日正午　攝氏　五、八　華氏　四二、四　最低　零下　[illegible]　二八、四

門管貨物概況

二月中の貨物運輸概況を略叙せんか一般出荷狀勢依然强硬の氣配を呈せるに反し舊臘以來連續緩慢を極めたりし天候は風雪の緊張に弛熄せるも晴雨相半し荷役上未だ全能率を發揮するに至らず殊に出貨の大宗たる石炭に在りては舊正月及び製鐵所の餘波を受けて積出を阻碍せられたるもの少からざりしも大體に於て穩健なる進境を辿り、今を以て昨一月末に比し九萬四千噸を擁せし在貨は却つて八萬七千噸に低下して越月するに至れり今發送噸數及び收入を前年同期と比較せば左の如し

	本年	前年
發送噸數 一般貨物	四六、八四五	四四、六〇四
石炭	九六、三三九	八六、五四四
收入 一般貨物	一一九、三六四	一〇四、一〇六
石炭	一二、〇六二	五五、七四二

航路成績 關釜連絡便は當月に於ても尙風波に因する延發缺航等の故障少からず爲に連絡地點の荷役殊に半溢を感じたりしも鮮鐵在庫の活用に努力せし結果前年同期に比し相當良好成績を收めたり關門間航送は本月中風波の爲め運航杜絕僅に一日に止まり加ふるに自動航送增加の成功益々發揮せられ遂に一日平均片道二百十車の新記錄を示し輸送力に若干餘裕を存するに至れり兩者の前年との比較成績は左の通り

	本年	前年
連絡(移入(上)移出(下))	三、〇三〇噸	二、九二五
	三、四〇〇	一〇、八〇〇
航送實車(上)	三、九四〇車	四、四五五
(下)	六、〇四〇	四、〇二五

主要貨物移動狀況 石炭外十八品に對する主要貨物の消長を檢するに前年同期に比し增加せるもの麥、肥料、薪、綿絲布、木炭、抗木、寛、鮮魚、石炭の九品を算し減少を來せるもの木材其他の十品種なり斯の如き日用必需品の增加步合が特に著大なるは主として配車及び輸送上の手配が鮮の通順常に進捗せる結果と稱すべく歡迎すべき現象なりとす只米の減少は相場の關係によりて上中旬出荷が殊に不振なりし爲にて食鹽の減差は前年の移送量が殊に高大なりし反映に外ならず(釜山)

海林公司とパルプ製造工場

東拓奉天支店長吉野小一郎氏と東拓側との間にて問題となり或は訴訟沙汰に及ばんかとさへ危まれたる海林公司問題は昨秋の如く先づ圓滿なる解決を見たるが元來同公司は全く吉野氏等の手に歸したるが元來資金は紙幣會社より支出されたるものにして只從來東拓より支出したるものを該社が引受けたるに過ぎざる由、而して該公司の生命とも稱すべき海林の大森林は其の名の示すが如く極めて有望廣漠たる大森林には明遼なきも目下の運搬の狀態より云へば殆ど經營には指を染得べくもあらざるべく該會社は近く燐寸會社として同森林の木材を原料とする一大パルプ製造工場を設立すべき計畫を以て過日鳩山一郎氏外數名の重役をハルビン方面に派遣し調査せしむる處ありたり其の結果紙料は本年六月迄には二千萬圓を拂込を終り八月迄には全部の資本のパルプ製造會社を設立すべく決定せりと(奉天)

期待さるゝ學校組合會 十七日召集

仁川學校組合は來る十七日午後一時より府協議所樓上に組合會を開き左の事項を附議すべし即ち會計檢査報告、寄附金受領報告の件、大正八年度歲入出追加豫算、組合所有地賣却處分に關する件、基本財產蓄積及び管理規定改正の件、仁川公立商業學校修學に關する件、教員舍宅新築に關する件、貸地料定額改正に關する件、大正九年度戶別割に關する件、大正九年度歲入出豫算、一時借入金に關する件、以上の如く十二の議案中には最も市況に關係を有する重大なる事項を含めるを以て其の全部に向つて愼重審議せらるべきは勿論市民は齊しく之が成り行きに就ては興味を以て迎へんとしつゝあり(仁川)

選擧は神聖也

羅南の組合長選擧で內地人の間違た出張

羅南面が今回金融組合指定地となるや之が設置の爲め重なる內鮮人相會合し其の組合長及び理事の選擧を行ひたるに內鮮人多數を以て土地の豪商として知られたる洪鍾一氏組合長に當選し曾て增田大吉氏次點を以て理事に當選したるを內地人側二三の者及び鏡城郡金融組合より臨席したる某氏と同郡庶某書記とが鮮人を組合長となすは他に類なきことのみならず斯くては內地人の威信にも關することなれば改選しては如何との反對說起りたるため嘸しなくも選擧者側より選擧は神聖なり何故に改選をと主張するや須らく一視同仁なるべしとの猛烈なる抗議出で遂に止みたるが兎角鮮人に對し不平等扱ひを敢てせんとする內地人の面鮮を打破し鮮人一般に好感を與へたるは明かなる事實にして眞に喜ぶべき現象と云ふべし(羅南)

榮山浦金融況

榮山浦二月中の金融に就き殖銀支店調査に依れば月初の舊節季の出廻り漸くしからざりしを以て舊正月前に資金の需要甚だしき情勢なりしを以て一般商況…

…には決濟資金に促され米穀用當に出廻るべく豫想せるも一般に用品鋪狀保ち合に依り大なる取引無く加ふるに天候不良の爲め製穀思はしからず爲めに緩りたる移出を見るに至らず舊正月に入りては例年に同じく取引閑散を極めたり棉花は最早終熄せるものゝ如く繩叺類亦正月の影響を受け出廻りの貧行き甚だ遲鈍なり、移入品は正月に入りし爲め一向賣行き鈍く斯くて移出入共に商況不振を呈し資金の需用起らず只月末に於て籾の移出二三大口ありたるに因り貸出額頓に增加するを見たり、金利は相變らず强含みなれども著しき現象を見るに至らず(光州)

全南雜穀收穫高 五萬一千餘石

全南道大正八年中の雜穀收穫高は左記の如く反當り收穫を見るに粟六斗七升九合、稗六斗六升三合、黍一斗八升一合、蜀黍七斗三升八合、玉蜀黍五斗九升五合、蕎麥五斗四升五合、燕麥六斗八升二合なり(光州)

種別	作付反別	收穫高
粟	四四、三四〇反八	二三、一五六石
稗	二、八六六、五	一八、九四九
黍	三六三、五	二、一〇六
蜀黍	二、三〇九、五	一七、〇二〇
玉蜀黍	三〇五	一、九〇六
燕麥	一二	六
蕎麥	五三八〇	五一三五

釜山豫算審議

釜山學校組合にては十五日午後一時より府廳會議室に於て組合會を開き大正八年度追加豫算及九年度豫算につき審議を爲す筈なりと云ふ(釜山)

釜山から今度の總選擧

本人より市民に色氣がある 誰が出馬するか

釜山在住者にして衆議員立候補に就き巷間傳ふる處によれば本田釜山府尹は曩に大池氏を訪問し出馬すべく慫慂し鄕里對馬を地盤として出馬すべく慫慂しては最近の成功者として鮮々たる山口縣郡部に緣故を有する釜山ホームリンが出張所の安部人山野秀一氏に對し二三の懇の勸說するあり尙水產組合家の香椎源太郞氏に對しては殆ど官民一致で其の出馬を希望せるが氏は目下上京中なるが鄕里先選知友の北郊もあり爲に食指大いに動き府民一般の輿望を容れ茲に斷然出馬の意を爲せりと傳へらる(釜山)

仁川高女の卒業生 先づ暫らくは慈母の下に

就職口は多いが家庭と本人の了解を得なければ巣立のまゝの就職は一寸困難

學校の卒業期が近付いた、幾年か同じ窓に學び同じ教への庭に集ひし學びの友に別れ親しみ深い校門の柳にも茲に別れを惜むべき卒業の時が來た、嬉しい

此の日を限り

に海老茶の色を變へ或は袴の條を代ゆべき妙齡の女子之から什麼方向を辿らんとするのであらうか、仁川高等女學校では今年十八名の卒業生がある譯で直に家庭の人となつて嫁ぐ者もあれば上級の學校に進むもあり或は相當の就職をする者もあるが其の大抵は茲元暫らく家庭にありて家事の手傳ひと云ふのが一番多いらしい藤井女學校長は語る卒業生の

志望傾向と

して著しく之を認むべきものは無い今の處十八名の卒業生がある譯であるが此の內京城及び龍山からの各一名の通學生を除けば全部仁川在住の子女である卒業後他の學校へ入學志望者は前記京城の通學生二名が何れも女子高等普通學校の教員養成所に入學する事になつて居る外先づ大抵は家事の手傳ひ位である卒業生の就職口として今申込を受けて居るのに朝鮮銀行が二名殖銀が若干名それに仁川府廳に一名あるが府廳だけは既に卒業後

直ぐに就職

する事に決定して居る、他の鮮銀支店の如き當行當と認むる本人並に家庭に就て勸誘はして居るがまだ決定しない、斯うして女學校卒業生の需要が擴くなつて行くのは眞に結構であるが職業に對する家庭或は本人等の了解が薄い爲に或は聊かの虛榮心に禍せられて幾分就職を嫌ふの傾きがありはすまいかと懸念せらるゝ之等は愚かな思想で徒らに家事の手傳ひを名として遊ばせて

嫁ぐ日を待

つ樣の事なく一般家庭の職業に對する了解を俟つて努めて就職をお勸めしたい、或る意味から云へば女子の職業も男子と共に國家に貢ふべき義務であるとも云へる、新入學生は約五十名募集の筈であるが既に豫定人員に達して居るから本年は仁川のみの希望者を以て滿たす事と成だらう(仁川)

經理事務檢閱

第七十八聯隊山下少佐田中一等主計一名は三月十二日來田十三四の兩日大田第三大隊の經理事務の檢閱をなしたり(大田)

○釜山港友會 釜山港友會は十四日午後六時より南濱芳千閣にて例會を開催せり(釜山)

大田客月金融

殖產銀行大田支店調査

[illegible]の宣報に接し前途財界逼迫し難[illegible]月に入りては氣候の關係上水利關[illegible]込其他の事業に着手し得るに至[illegible]にあるべしと而して同支店の金銀行出納は左の如し

預金入 七九九、一九〇圓

清津白豆鈍狀

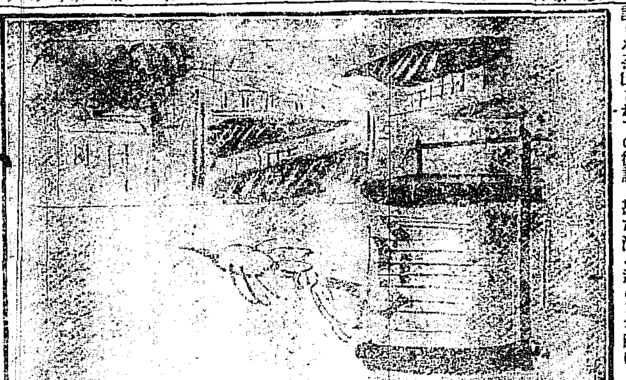
合計出 二、九〇九、八五七[illegible]內外に過ぎず殘部は寧ろ清津商人の在庫品の形を以て保管さ[illegible]なく昨年一昨年の旺盛期に比し全く夢を見るが如し斯くては今[illegible]なる白豆をして漸く狂奔せしたるは一昨年一時に同業者が殆[illegible]め濫手に粟の夢を再びせんとするに至つては其の感其の糧言語[illegible]

伊達騷動

小金井芦洲講演 第百七十四席

內膳吉原の濫觴を說く

妾『其儀篤と御覽察下し置かれたく存じます、私相手取りましたるは伊達兵部小輔宗勝に御座います、然れ共萬事彼と謀し合せ謀計を廻らしましたる原田甲斐、依つて第に原田甲斐を認めましたる次第、本人は伊達兵部……甲斐……き者一人なれば陸奧守家風も有之候故裁判仕る事、兵部少輔は與州磐井郡一之關三萬五千石の身分故、今般上へ訴へ御匿々の手を煩はしましたる譯、然るに本人伊達兵部は更に一度も召出されず、甲斐許りを召出されての御調、甚だ以て本意無き次第と存じ奉ります、取るに足らざる甲斐は速かに御退け下され、本人兵部如何許りか有難く存じ奉りまする』雅樂頭愈々器量を下した、繊言の儘元の席へ復される、既合候は席を進められ 內『願人、只今三ヶ條の申し立て立派な事であるぞ、御大老にも御了解になれたこの事、サア其方より甲斐に尋問致せ 安『コレヤイ甲斐、汝狡智に長けたるに任せ、種々なる詭辯を弄して申し掛ける共敵はんぞよ……汝先君を不行跡になし、晝夜酒宴遊興放蕩懶惰言語に絕わたる有様、第一男達と申する者を召抱へ、君公御側に差出し無穢な事を御勸め申したよな 甲『是は又異な御尋ね、其男達とやらは如何なる者か存じ申さん 安『控ねよ甲斐、名を聞くさへも恥らしい卯神峰右衞門、今一名は荒獄梶之助と申す者…… 甲『ハテ承はつた樣な名れ……オ、それは相撲取で御座る、如何にも相撲取は抱へました 安『何の爲に相撲取を召抱へ、主君の側に差出し、酒の相手を致させしぞ 甲『兎角大行に仰せらるゝが、それは君公一日袖ヶ崎御下屋敷に於て相撲御見物在らせられし砌、御樣に入りこ仰せられ、其後江口表に罷り在りまする節は折節下屋敷へ罷り出でまして樣に存じまする、撰御抱へは外々諸侯様にも有之る事 安『默れ、それは不可ん君公は相撲を好ませられぬに、汝等が無理に御側に相撲取を差出し、陸奧守家臣に編入し晝夜酒を進め不行跡に…… 甲『何故左樣な儀の御座りませうや、下屋敷へ入らせらるゝ際、一度や二度は御供致したかは存ぜんが只の出入を差許せし相撲取は御座らぬ 安『何、知らんとナ何の爲の奉行なるぞ 甲『御言葉なれ共物には夫れ〴〵役々が御座る、奉行の大役は補弼の大任を帶び、主君の御身に足らざる所あらば之を補ひ、餘る所あらば之を缺ぎ、政事を司る役で御座る、出入相撲取風情の事は他に取扱ふべき掛りの者も御座る、手前は一向に知らん 安『扨々己は强情な者ぢやな、其相撲取を相手に致させ、先君を吉原街へ誘引し傾城高尾なる者を身請なしたる段明瞭なるぞ 甲『知らん、存じ申さぬ、先達ても一寸左樣な事を仰せられしが、手前が吉原抔と申す穢らはしき場所へ參られし事決して無い、數ならぬ吾等さへ吉原抔と申すこは御用繁多にて遂に一度も足踏致せし事は御座らぬ、況して大藩の御主たる御方が……開は御邊の妄言 安『默れ默れさは云はせん 甲『曾て存じ申さん御控わ任され 內『ア、コリャ安藝暫らく控ゆよ、是れ〳〵甲斐に方は前々より吉原と申す處は存ぜん、通はれた事は無いと申し二言目には穢らはしき場所ぢやと申すが、本來吉原と申す處は新吉原と申して、濫觴は權現樣武門に御座りし源氏の頭領鎌倉山に將月夜の繁華を貪り給ひし折、天下諸侯を待遇なす爲に大磯小磯に遊廓を設けられしに起りし者である……』



京城の名物(南大門通り) カフエータイガーの 洋食とすき燒

記念日と講話

三月十日の陸軍記念日に濟州第一公立尋常小學校及普通學校に於ては三谷大隊長の講話ありたるが聽衆は生徒及學校組合委員其他地方有志等にして頗る盛會なりき(濟州)

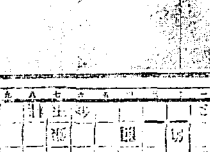
新棋譜(完)

龍山鐵道 南山町梅の家棋會席上

平手 七段 ▲矢野逸郎(龍山)

先六段 △清水光治(京城)

(△は前號指了迄の局面 ▲は前號迄の局面)



(前號の續)

△二三飛ナル(タ)▲四七步ナル△同步▲同香ナル△同馬▲同龍△八一玉(レ)▲二銀ナル△六一香ナル▲六四香△七一銀ナル▲同玉▲八二金▲同玉▲四一玉△七二金▲五一玉△五二步▲四一玉△三二銀▲四二玉△三一玉迄にて清水氏の勝

合評

△(タ)二三飛なる順なり此處一二飛なる手もあれど以下の手順にて惡し又四三飛なるにても同一の形なり

△(レ)五一玉最後の敗因なり六三角合なれば五二玉にて逃れ尙大番の餘地ありき

此局二三飛打ち以下相方共變化頗る多く未だ細評あれど省略す

三月十七日

(舊)正月廿七日 水曜日 ▲きのへ戌 ▲八白 ▲赤口 ▲ぢうさう ▲(東北) ▲先負 ▲參 ▲危

▼八白 ▲强に大事を執るべき日
▼九紫 ▲油斷ならざる日ならん
▼一白 ▲兩手に花の樂き日にして願ひ望みの叶ふべき日なり
▼二黑 ▲どつちを向いても好い事だらけの日但邪心あらば大凶
▼三碧 ▲淋しくとも慎みかしく嬉しき日出但し我儘は大禁物
▼四綠 ▲頼りのある好き日にて慎み深ければ必ず好き事あらん
▼五黃 ▲得意の日にて諸事意の如くならんも慢心すれば大凶
▼六白 ▲親みのある日なれど馴れ過ぐれば却つて不和を生ぜん
▼七赤 ▲うわべ程になき日なり

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店 當る三月十二日より特別大映畫提供 ◎滑稽劇『家族』 ◎泰西活劇『上官の陰謀』全三千呎 ▼伊太利政府公表實與的映畫▼伊軍總司令部特派寫眞班冒險撮影▼於伊佛兩國陽天覽 伊墺戰線 ゴリツアの激戰 全六千呎 壯烈鬼神泣くゴリツアに於ける伊墺軍の激戰 精悍なる伊軍が猛烈なる强襲を反覆しつゝ遂に堅壘を拔ける其慘烈は我日露の旅順戰に比肩するものと稱せらる 日活會社本年新撮影 古今無雙の大劍客 新派『一刀齋と典膳』全六卷 伊東彌五郞一刀齋の生立ちより其子神子典膳が古狸退治より男の仇討ち したる壯烈なる物語之助 ●入場料特に普通●毎月一日、十五日、晦日、祭日及夜間開演

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 日活 當る三月十二日より特別大寫眞公開 ▲實寫『埃及の遺跡』 ▲熱狂的大喜劇 ▲滑稽劇『獨樂師の悲劇』 ▲バテー會社大傑作 冒險奇談 運命の指環 第十一編第十二編完結 ▲電流、白熱に迄し猛烈なる大活劇 事件は愈々開きれ急行列車上の大格鬪よりヘル組の馬上の追跡、スペイン說明者 大阪朝日新聞連載小說 瑞璃の花 桃花『喚花』旭花の花櫛ひ 作◎参らしや松之助腕白小僧に扮して大活躍 出世太閤 日吉丸 前後編十卷上揭 古今獨步の名將關白秀吉と今日の百姓の小伜が大將の代より現はれ長の下に走り大功を立て太閤と成る迄の半生を描く 人の功を今迴一番組の長尺に付運命の指環と共に來る十五日より毎日晝夜二回開館 一時夜間七時より映寫休憩

壽館 本町一丁目 電話七八五 天下一品出雲名物 安來節家元渡邊お糸一行 來る十五六午後六時開演

浪花館 明治町 電話一六〇番 義烈百傑傳(桃中軒如光口演) 武勇ムラク美談(雜誌名) 大熊武者修行(東京組三) 七力士美談(雜誌名) 水戶黃門(春日小若丸) 大阪名物浪花節 村上宮詰

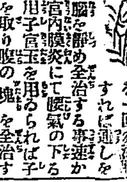
黃金館 黃金町 電話一二六三七 ◎世界大活劇 ボークスの水鐵砲 海軍大演習觀兵式 ▲寶劇 十六日より三日間限り ▲喜劇 ▲新派 後のホト、キス

▲白菊岸手に浪子の最期 川島武男 ▲川島武男は不幸かき浪子の爲に無人島で浪に逃むく ▲運搬 新派『伯林の狼』 十一、十二卷 ▲探偵活劇 ボツプ青年の大活躍 ブラックフ・ムアは井上 中心部郎 五郎を主人公とする 活劇 十二卷上場

御婦人方の大福音

子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず回血湯を召上れ

元長崎病院長大谷博士の御方劑にして如何なる難病でも五週間服用すれば全治する事疑ひなし 婦人病 に通じ悉くヒステリーの件ふ御婦人方は回血湯を一回御服用になれば必ず快通しを心良し腦を鎮め全治する事速かなり子宮內膜炎にて暖氣の下る方に外用子宮玉を用ゐられば子宮の熱を取り腹の塊を全治す



梅毒 りん病 婦藥 全治 敗毒丸

本舖 大連信濃町八十二號地 本田金生堂 各地到る處の藥店に販賣せり

雷電一作 ▲浪人 大倉桃郞作 新派『雷電一作』 上卷十二日の續き 來る三月十五日より十二日の繁まで來る十三日續き二回分 前編

完全無缺 ゴム靴

價特 上製短靴 金三圓八十錢 同 付 金四圓五十錢 特製短靴 金四圓五十錢 同 付 金四圓五十錢 深編上靴 金六圓八十錢 ▼高品優美 ▼防寒最適 ▼水洗自由 ▼靴墨不用 ▼防水完備 ▼步行輕快 ▼履心地良 ▼堅牢無比

本品の特徴は自動車タイヤー其他のゴム靴の如きものにあらずして市價比較して二倍の堅牢なる品にして本品は市中の販賣せる左記の定價は…(以下不明)

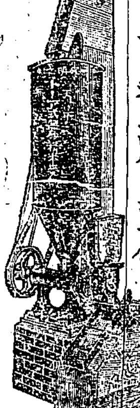
發賣元 東京神田區新石町 南洋商行ゴム部 振替東京三四三〇〇番

▲鹿兒島屋▼

大島紬 さつま上布 さつま絣 鹿兒島國產 山本工場 織元出張販賣

薩摩名產白椿油特別大廉賣 尙柄合は御注文に應す一割七分五厘安

鹿兒島屋 大田巻川町一丁目 山本兄弟商會



專賣特許 新式トーア式と能力增進 一號機が一馬力で運轉す 一日の精白高俵に三四十俵 十俵搗から百俵搗迄動力掛、水車掛、人力用各種 代金は据付實驗後月賦割拂の便法有 詳細說明書送呈

製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物產社

年六回の收穫ある蔬菜促成

僅二坪からでも百圓の收穫

一寸した町でも時ならぬ時小指位の胡瓜其他茄子南瓜うご蕗みつ葉等の野菜も珍重され驚く程高値に賣れる、太陽を利用し馬糞や藁屑で簡單に床を作り時ならぬ時に作るのが促成栽培であるが此方法で大金儲をした人が少くない樂み半分僅か二坪からでも百圓位ごろのは殆んご資本が入らずごんな田舍でも出來る其方法は東京小石川大塚仲町大日本園藝獎勵會發行の最新實驗促成栽培講義に精しく心ある文章平易種々の特典あり目下準備の最好期なれば急ぎハガキで申込めば見本を呈す

セメント發賣廣告

小生儀從來仁川倉庫株式會社支配人勤務罷在候處數年來拙者に於て引受たる扇印セメント朝鮮總代理店の業務幸に各位の御愛顧に浴し逐日販路の擴大を來し候に就ては此際專心努力の必要を感じ候爲不止得今回同社を辭し事業以て業務の伸展を圖り御引立需に應じ度候に付何卒倍舊の御引立被成下度右御挨拶傍々御披露申上候

扇印セメント朝鮮總代理店

仁川山手町二丁目

犬童治和

造林 果樹 桑苗木 牡丹 芍藥 草花 桐 和洋 植物 庭木 盆栽 庭園 設計 築造 一請負

仁川 驛前 華王園 北垣林之助 電話一三二番

有田ドラッグ

にせが來るヨ 氣に來ると

りん病 ばい毒 請 並三圓 特四圓 藥 並二圓 特三圓

醫科大學帝國大學病院 ◎淋病藥主藥は治療劑とし梅毒藥主藥は驅梅內服藥として醫藥界上最有効と確定し歐米にて實驗配劑せる高貴藥なるを保證す ◎あらゆる治療をなすも効なき患者は充に角に一度來讀あれ 若し前述の症にて能く證する時は必ず送料共百圓 進呈

本舖 大阪心齋橋筋本町 有田音松

販賣所 大阪內本町二丁目 有田ドラッグ

京城南大門外(電車通) 有田ドラッグ 振替京城四六七長電話二五六七

京城貴金町三丁目(電車通) 有田ドラッグ 振替京城一五七長電話一八六三

龍山 兵場前 仁川宮町二丁目 鎭南浦 平壤 大邱 元山 群山 木浦 晉州 全州 大安 停車場通 平壤正門前 本町三丁目

滿洲 大連岩代町 有田ドラッグ

大阪 東京 にせ 有田製 ドラッグ沢山あり 表記支店にて取御買

東京日本橋通一 大阪心齋橋筋本町

有田ドラッグ

……祝の哈爾賓丸にて大連に上陸北京に向ふ由（下關特電）

特産受渡記録

豆粕四百萬枚 大豆千六百餘車

大連重要物産取引所特産物取引所は左の如き巨額に昇れるが其中三月限りの受け渡しは豆粕十三日前場大豆十四日前場限りなれば既に二兩日中を除すのみにて最早轉賣或は買戻しの餘地少きを以て多分此の儘受け渡しを決行さるべく大連重要物産取引所としては實に空前の大受け渡しにして從來の最高記録さしては豆粕の二百五十萬枚を以て記録とせしものなるが今回は約其二倍に上るべしとて市場内外に於て注目せられつつあり

	豆粕	大豆
▲三月限	四百十四萬枚	一千六百八十二車
▲四月限	三百二十九萬枚	三千〇六十九車
▲五月限	二百四十一萬枚	六百六十七車
▲六月限	四十四萬九千枚	一百八十七車

右の如く現在に於ける出力取組は名義にて其買目井註文のもの約枚は日井の買に屬し商表面他店は三月限中豆粕の二百二十四萬枚其三月限並に四月限にして而も八十萬枚あれば總計三百萬枚は日井の買に屬するものなりと之に對する賣方は日清油房三泰油房其他日支各油房は全部賣方にして而も後方の豆粕は十二分の品用意あれば三月限は勿論四月限りに向つても優に其の引渡しに應じ綽々として現在の如く豆粕を高價に買上げて受取呉る、ならば採算に重大の利益ありこて孰れも得意滿面の有樣にありこいふ（大連）

興業銀行進捗

夏秋鎧一氏が發企の日華興業銀行は今回滿洲興業銀行と改稱することに決定したる由なるが同行に對しては關東廳より八朱の補給利子あることゝて内地滿洲共に一般の氣受頗る良好にて既に大阪銀行團現物團並に東京七大銀行及び大阪七大銀行等は進んでその株式引受をなすに決定せるやにて來る廿日迄に發企人賛成人株の割宛をなし大藏省の許可あり次第株式の一部を公募に附する由なるが資本金は最初拂込一千萬圓也こいふ（奉天）

東亞公募株

過般來公募中なりし東亞證券商品信託會社は申込非常に多く百倍に達し創立委員に於ても株式割當てに苦心し千株申込に對し十五株位こしプレミアムの如きも三十一圓以下は募入外れこなるべき盛況を呈せり（大連）

●鮮銀券日報　十三日現在如左

發行高	一四九、四三八、四五四
正貨準備	五〇、四七一、四六八
限外發行	四八、九六六、九八六

●東京金利　十三日左の如し

無條件	三〇〇〇
翌日物	三一、〇〇〇
六十日物	二九、五〇〇
普通割引	二八、〇〇〇

商況

株式

東京株式 至急電報

十五日前場	寄付	前日比較
東株	四四六、〇〇	三四、〇〇安
同新	四三七、〇〇	四三、〇〇安
鐘紡	一六九、一〇	二〇、九〇安
一新	一七二、一〇	八、九〇安
二新	一六三、一〇	一六、九〇安

東京現株特電

十五日中値　▲騰貴　△下落

銘柄	拂込	價
鮮銀	一〇〇・〇〇	二〇七、〇〇
同新	二五・〇〇	二〇〇、〇〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	七五、〇〇
二新	三七・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	一〇八、五〇
東亞	三七・五〇	……

大阪株式 至急電報

銘柄	十五日前場寄付	十五日前場大引
大株	四六〇、〇〇	四四〇、二〇
同新	四四二、〇〇	四二〇、〇〇
郵船	一九八、〇〇	一九五、六〇
同新	一一九、〇〇	一一九、〇〇
商船	一一四、〇〇	一一〇、五〇
同新	一一四、〇〇	一一〇、一〇
鐘紡	五一三、〇〇	五〇三、一〇
同新	……	四九〇、〇〇
東紡	三三七、九〇	……
東糖	二二八、〇〇	……
京米	二〇六、〇〇	……
上取	一三八、六〇	……

大連株式 至急電報

銘柄	十五日前場寄付	前電比較
大連取引	一四四、〇〇	一〇安
南滿鐵道	……	……
同一新	……	……
同二新	……	……
南滿製糖	……	……
東省實業	……	……
滿洲製粉	……	……

京城現株 標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	二五・〇〇	▲二五一、〇〇
京株	一二・五〇	▲四三、五〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	七五、〇〇
二新	三〇・〇〇	四一、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	二五・〇〇	一六、〇〇
皮革	五〇・〇〇	二八、〇〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	△三九、八〇
朝紙	二五・〇〇	六二、〇〇
商銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	二三、〇〇
滿毛	一二・五〇	五四、〇〇
福糖	二五・〇〇	五二、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	三七、五〇
鮮土	一二・五〇	二五、五〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三六、五〇
森鐵	五〇・〇〇	七、五〇
中鐵	一二・五〇	一二、五〇
殖鐵	二五・〇〇	一四、〇〇
興鐵	五〇・〇〇	四、五〇
南鐵	五〇・〇〇	六、〇〇
朝日	一二・五〇	▲一五、二〇
安信	一二・五〇	三〇、〇〇
鮮證	一二・五〇	四五、〇〇
京銀	二五・〇〇	二六、〇〇
藥草	一二・五〇	三七、〇〇
朝肥	一二・五〇	一八、五〇
大土	一二・五〇	一六、〇〇
漢銀	五〇・〇〇	五六、〇〇
特許	一二・五〇	一七、五〇
商工	一二・五〇	一四、五〇
仁倉	一二・五〇	一三、五〇
窯業	一二・五〇	一六、〇〇
京電新	一二・五〇	二〇、八〇

大阪株式別電

寄附大暴落げ投物多し

諸株大暴落 金融逼迫影響

東京大阪各市場は別電所報の如く金融逼迫に諸株一齊に暴落し前場大引は寄附に比し投物山積し……

京城 現物 市場株買入 端數ニテモ高價ニ買入申候 御一報次第店員参上可仕候 二葉屋株式店 京城府永樂町二丁目卅三 電話一九六一番

株式氣配

東株 金融逼迫說物品安説等にて一齊暴落（十五日午前十時發）し大株十九圓八十錢安同新二十二圓安郵船商船何れも三四圓安鐘紡十圓安を示したり

京城現株市況

休日明けの京城現株市況は概して活勢なかりし中にも仁取は引緖き買人氣旺盛にして賣物薄こ相俟つて二百五十一圓こ幾の高値に顔合せ五十枚手合せ出來せるも後益々高人氣にて五十五圓見當を唱へ居れり京取は公募決定後の小口物の賣物出づべしこの觀測ありしも賣物少なく四十三圓五十錢にて五十枚手合せあり京電新は二十圓八十錢朝日醸造は十五圓二十錢森鐵は七圓に其他朝紡三十九圓八十錢鐘新五十二圓十錢にて當摑りたる取引を見たり出來値及び出來高左の如し

京取	四三、五〇	五〇
仁取	二五一、〇〇	五〇
朝紡	三九、八〇	五〇
鐘新	五二、一〇	一〇〇
森鐵	七、〇〇	五〇
京電新	二〇、八〇	一〇〇
朝日醸造	一五、二〇	一〇〇

公債 株式 現物賣買 李章魯商店 證券部 京城南大門通三丁目 電話長 三四五番 五〇五番 五三八番 八〇二番 二〇四番

京株一材料 日先一沸騰乎

京城株式現物市場株の公募抽籤終了せしにつき十五日夫々通知を發したるが前株公募に對し株の何の資金固定せしやを見るに申込總數は二千百五十萬株にして其の證據金は五千三百九十萬圓なるが右の中振替申込概算約八割あるべしとの事につき事實

京株のために證據金として固定し居れるは一千萬圓强なるべく

而して京城の分約四五百萬圓見當こ擱摩さる尤も右の内には預金の引出し等も多かるべく純然たる京株資金こみこは認め難けれど割當通知と同時に證據金の拂戻し終らばそれだけ京株の買氣は引立ち來るべき目先拂込七十圓見當の相場出でずやこ觀るものもあり

證券 現物 問屋 京城水標町三〇 金加商店 電話二五八番

仁取株益昂騰

仁取株は買人氣更に旺盛こなり一方賣物少なく高値は益々賣物の影を潛むる有樣にて二百五十一圓こ幾きの高値に顔合せなしたるも後は一段高を氣構へ高値の割合に手合せ多からず

京取引締り

京取株は公募抽籤決定後は小口の賣物出づべしこも言ひ又は端數の割當にはあきたらず新規買をなすもこも云はれ兩樣の觀測ありたるが今日の商狀にては更に引締りの模樣にて五七十錢高にて端株買漁りの人氣こなれり

朝日醸造下止乎

朝日醸造は賣物絕ゆざる商狀に……

てデリ＼＼安の氣配なりしが十五圓二十錢見當は此邊下げ止りの氣味にて漸次買人氣に轉ずべしと觀測せらる

朝紡小弱し

朝紡は三十九圓八十錢こ前日に比し二十錢方の下値を見せたるも大體に於て四十圓見當にて内地よりの買注文ありこの事なれば目先甚しき下値は望み難かるべきならん

兜町たより

▲實に亂調子な相場であるが前月來から一氣に小百圓切りも奔騰した東株が、又十日餘りに七十圓切りも叩き崩されて了ふなど何を行つて居るのか、殆んど天災賭博に等しいものである▲今日の値頃から見るこ昨年末と何等變りない事になる、尤も其の賣らるゝ材料も日銀の貸出制限とか利上げとか、或は物價調節懸念など總て同じ筆法で氣を腐らして居るのである

有價證券現物賣買 金融信託 錢屋株式店 電話四一二

▲然るに周圍の經濟事情に於ては昨年末に比較すれば寧ろ容易ならぬ變化を來して居るのである、第一に物價の趨勢を見れば直ちに了解する事が出來る、貿易の上にも將た亦金融事情に於ても大に趣きを異にして居る、貿易は前月の如き一億圓に垂んこする大入超を告げ金利も大體に漸騰を示しつゝあるのであるが、其れ以上に物價の昂騰は著しいのである▲物價騰貴の趨勢から比較して考ふれば一億圓の入超も金利三錢以上を唱へても何等驚く程のことはあるまいこ想はれる▲唯だ浮動人氣に對しては聊か理窟を抜きにして單に金利や貿易關係を離れるから、直接的に影響して東株の如き人氣株を禍しつゝあるのである▲されはこそ雜株類は割合に其の影響がなく物價の騰貴即ち生産品の價格昂上こ云ふ、現實に支配せられつゝあるのであらう▲從つて此の相場は雜株こ東株こは全然行き方を異にして居るが東株の成行き方が大勢を誤つて居るものか、雜株が大勢を示しつゝあるものか、何れが眞實に近いかの疑問が起るのであるが▲現在の成行きを見るこ雜株も一巡買はれ、東株は前述の如き金融事情や貿易關係を悲觀しつゝ賣られて居る、紡績株や砂糖株なども何れかこ言へば東株に牽制さるゝ處多く、東株の浮動氣配が安定を得ぬ裡は什う成行くが殆んご豫測に苦しむやうな狀態である▲殊に昨日來東西の相場を比較して見るに、大株に比して東株は二三十圓切りも行き過ぎて居るやうに思はれる、鐘紡に至つては一時は當地か十圓切り以上も上鞘を買はれたるものが今日は反つて當地か十圓切りしも下鞘を打つて居る點は如何▲此の狀態は正直に解釋して東京を買ふより仕方があるまい、斯う浮動を極めて居る東株を買はん前に鐘紡は絕對に買物だこ想はれるが什んなものか

安東證券信託仲買人 原田株式店 安東縣市場前 電話 七四番 二七〇四番 八六番

有價證券 現物問屋 金龍商會 京城長橋町六〇 電話 八八五〇 八九三番

公債株式現物問屋 丸五商會 有田長商店 京城永樂町二丁目 電長一四九八番 二二六三

米況

東京期米特電

●十五日前場	
當限寄付	五十圓四十九錢
同 止め	四十九圓七十錢
中限寄付	五十圓五十錢
同 止め	四十九圓八十一錢

●十二日後場		十五日前場
寄付	……	五〇、一九
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	四九、八六

大阪期米特電

●十五日前場	
當限寄付	四十八圓五十八錢
同 止め	四十七圓九十九錢
中限寄付	四十八圓六十四錢
同 止め	四十七圓八十錢

●十四日後場		十五日前場
寄付	……	四八、五四
高値	……	四八、五八
安値	……	四七、六八
止め	……	四七、六〇

●十五日後場	
當限寄付	四十七圓九十五錢
中限寄付	四十七圓七十錢
先限寄付	四十七圓五十一錢

神戸期米特電

●十四日後場		十五日前場
寄付	……	四八、四五
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	四七、八六

釜山正米特電

内地期米頗る軟弱にて市場氣迷の姿こなり商内捗々しからず氣配は弱きも相場は持合三等新カ四十九圓三十錢殺良四十九圓六十錢所にて漸く五百六十叺の手合ありたり大豆京釜線二十八圓九十錢にて少し許り賣行ありたり（十五日釜山）

群山正米特電

來月中物四十九圓十錢同末二十七錢先三十五錢現物四十九圓三十錢（十五日）

仁川期米

十五日前場 上放れ跡暴落

休日前阪地安の割り正米の手堅きより下造りこなりし場面は阪地の止め四十八圓〇四錢の小戻しを移して今朝の人氣は莫迦に氣勢を昂めて當⊕の買ひに四十八圓六十錢中力⊕の買ひに四十八圓十錢こ何れも三四丁高に始めしかば先限も四十八圓丁度こ二十九丁高に寄付一騎二十錢こ反撥を演じたるも割高思ひの賣物嵩べ、ず〇七⊕は尻も賣物の一巡戰を見透したる賣物⊕㋒其他より熾烈現れ引際は遂に八圓の關門を崩壞して七圓七十五錢こ追擊の儀引けしが中限は正米事情より新規賣物なく跡十五錢こ盛返し十錢こ手堅く示せり

仁川米豆取引所仲買人 内海仲買店 電話長一五・六三 略號〇ウ叉ハ「ウ」

綿 叺 錠 各種 大田 箕浦商店 長電話五二番

▲第二節 當出來ざるが中⑦の賣りに七圓八十五錢こ崩れしかば先八十三錢より八十五錢こ反撥を演じたるも戻りは山尹⑦の熾烈賣りに七圓六十五錢こ追擊されしが押目は遂かさず買氣旺盛に九十錢こ跳返し八十九錢こ大混戰に引

▲第三節 當出來ず中八圓丁度より手堅く始め先八圓丁度こ**一躍十錢こ躍上**げしも軟派の猛烈なる賣浴せに〇七錢こダレ硬派の買進みに更へ再び二十錢こ跳返し十七錢こ氣丈に引▲第四節 當中出來ず先二十三錢より五錢こ氣強く軟派の防戰に〇一錢こ落込みしも押目は買氣猛烈を極め七錢こ返せし折柄**大阪跡四十七圓八十錢の安電**を早耳せし買物困より現はれしかば因力も好く買添へして八圓臺割れの九十錢こ割込み九錢こ小戻しに引▲第五節 當出來不中中先因の買叩きに七圓八十錢より六十錢こ崩れしかば**先限も七圓五十錢こ大下放れ**の慘落を演じ買方の防戰に六十錢こ跳返せしも戻りは眼先投物殺倒して**更に三十一錢こ墜落**し買方の防戰必死を極め漸く六十五錢こ盛返せしも戻待ちの投げ物殺倒して五十八錢こ大波瀾裡に破會せり

大阪急轉瓦落

前週に入り人氣惡化の大阪期米も投げ物一巡こ新手買に昨日曜日氣配は三十錢高を報じ人氣再び買に傾きしにて今前場八圓五十四錢こ五十丁の大上放れを移したるが近來各定期市場に於ける仕入の共通せる際こて今前場の株式暴落及び三品安の影響は忽ち期米に及ぼし人氣急轉こ同時に待ち構へたる軟派の飛躍こ俟つて場面急々崩れ跡電八圓臺割れの墜落を報ぜしのみならず後場は一段買方の歩調亂れて寄付七圓五十一錢こ前場寄値より百丁の瓦落を演じたるが各定期の暴落は金融壓迫に原因せるものゝ如く此機先果して財界に一大變調を來すや否や騷ぎならむ總ての値頃が頂天に達し居れる丈けか或は諸物價の一大轉換を見るや測り難く單に一時の人氣作用このみ見極り能はざるべし

亂調大混戰

▲休日前四十七圓臺は正米事情より速斷して有力筋の買物頻々こして現はれしを好機に地場の買方連は格安を標榜して相場新高に騰進に努力せし折柄昨日曜の内氣配高に次で今朝は阪地の戰利目漸く買人氣こなり軟派の戻りは一氣に二十一錢こ躍進せしも巡こ見るかさず向ひ買物猛烈に叩き其鼻大阪前四十八圓五十八錢の高移りに又復買氣再燃して見る見る八圓二十錢こ跳上け跡關門爭奪の大激戰中に於て大阪跡電四十七圓八十錢の瓦落を早耳したる軟派の賣叩きに氣勢再轉せしこ同時に高値摑みの投げ物殺到して七圓三十五錢こ雪崩れせしが安値は小口の手詰め買に六十五錢こ返し五十八錢こ稀有の大激戰裡に打止めしが軟派は阪地安を目標に反し買方は目地の正米事情を根據に安値は防かさず買狙らひつゝある有樣なれば此原正米が依然たらんか買方に安値を掬はれし丈けに其反動も又大なるべしこ觀測されつゝあり

十五日前場	
寄付	四八、〇〇
止め	四七、五八
高値	四八、二七
安値	四八、三一

平均値段	
一節	四八、〇四
二節	四七、九二
三節	四八、一五
四節	四八、一〇
五節	四七、六一

出來高 ……

帳入値段	
當限	四八、四五
中限	四七、八三
先限	四七、六九

後場更に激落

前場阪地安に叩かれし場面は大阪前止め四十七圓六十五錢の安移りに後場は更に軟派の活躍猛烈こなり當出來ざりしも中四十七圓四十錢より三錢こ不勢を告げしかば先限も**四十七錢こ十八丁安に寄付二十錢こ前安値を下廻り**しが押目は又た小口買に新規の買物を加はへ三十錢こ跳返し戻り待ちの投物旺盛の爲め十九錢こ崩れ二十二錢こ小戻しに引▲第二節 當出來ず中四十錢こ手堅く始め先三十錢より四十錢こ小強き折柄**大阪跡四十六圓八十錢の安噂さ**に⑮の買物現はれ十錢こ崩れ小口の買物に二十錢こ返せしも戻りは力の優勢賣に十三錢こ氣味ち惡しく引

市場雜觀

硬軟の目標こする阪地が斯ふ崩れては正米高に促かされた買方連も餘り好い氣持はすまいが併し此の調子に乘じて雷同賣りも好い加減なものであるこ思ふのみか阪地の軟派は失費を厭はず渡米をせんこ云ふ篤志家の御揃ひであるから義理でも安からざるを得ないのであるこ正反對に▲當市場は少々の十呂盤は保ちても此の高い米を買ひ集めて渡すより男らしく相場で損をして正米は正米で内地の篤志家に高く賣た方が餘程の利得だこ云ふ現狀たから彼我同一に見做す事は出來まい樣に思はれるこ同時に相場が高くなつても又今回の如き暴落を移しても知らぬ顔の半兵衛で一向買手の現れて來ぬこ云ふ正米の現況では大阪が安くつても買難いこ云ふのが理の當然である釜山群山大邱其他の正米師は茲反對に安い買場を作つて呉れるのは全く岡牛さんの御影だこ喜んで居るのであるが八圓摑みには大分新手の大賈物が入り込んで居るらしい之れでは今日迄の如く例令阪地が百丁安を移したからこて其れに附隨するかごうか結局朝の縮少を續行するこすれば或は當市場が上鞘こなる事のないこも限らぬ▲斯う考へて來るこ單に韓關係より速斷して割高など云ふ觀念して買込み難いこ相俟つて鮮米の實勢は便戰共に考へ可き材料が多々潛んで居るは四圍の事情に因て明らかである又農家や商人も之れを知つて居る處であるが▲其の鮮米を材料こして内地の岡牛は賈を行ふこ云ふのだから迫が天下の相場師であるこ大持ての相場師である御觀察の通りじやが餘り調子に乘りて無茶苦茶な事をするこ高見の二の舞いを演ずるにはなりはすまいかこ非常に心配して居る向もある

京城正米市場

期米は昨内氣配の高移りに反し今前場は阪地の跡安入電に再び氣崩れを喚びたるが肝心の正米は態度依然こして強く殊に當地は賣物薄こいふ丈けに更に其反影少なく相も變らず荷主の高張りに高相場を維持しつゝあり

仁川正米市場

定期は阪地安に壓倒されつゝあるも肝心の正米は賣物皆無の爲め一向其反應なきのみか今朝は不二商業賈精米筋買の四十九圓四十錢にて二百石の手合せ出來せる現況なれば一般需要者の持米涸渇せる際丈けに四十九圓の割れは容易に望難き模樣なり

大阪三品特電

十五日前場	
三月限	六七九、〇〇
四月限	……
五月限	六四三、〇〇
六月限	六三三、一〇
七月限	六二七、四〇
八月限	六二三、〇〇

謹告

白上貞一君今般本店ヲ大阪ヘ移轉セラル、コト、ナリ不日出發セラル、ニ付キ惜別ノ微意ヲ表スル爲メ左記ノ通リ送別會相催フシ度候條御參加被下度此段以紙上得貴意候也

一日時　三月十八日午後六時半
一會場　花月
一會費　金拾四圓（當日御持參ノ事）

電話又ハ葉書ニテ直接花月ヘ御申込願上候也

發起人　飯泉幹太　大垣丈夫　中川湊　釘本藤次郎　矢澤近次郎　牧山耕藏　藤村忠助　古城管堂　蛇目萬次郎

本會副會長足立瀧二郎君今回長崎本店へ榮轉セラレ候ニ付テハ本會主催ノ下ニ送別會開催仕候間御賛成被下度候也

一時日　來ル十八日午後正六時
一會場　花月樓
一會費　金拾圓也　當日御持參ノ事
一申込所　本町二丁目　林田金次郎方　電（六五）
一同　黃金町二丁目　喜多金光堂方　電（一〇一五）

大正九年三月十五日

長崎縣人會

發起人（次第不同）　國分象太郎　牧山耕藏　松尾茂吉　福田源一　足立丈次郎　島雄五郎　中尾菊次郎　馬場喜久次　江頭富雄　富野繁一　篠崎半助　河島敏　林田金二郎　喜多宗一

追テ御賛成ノ方ハ來ル十七日正午迄右申込所へ御一報願上候也

有價證券現物問屋 古閑商店 京城明治町一丁目五七 電話三〇番 二〇二一番（創業大正元年）

耳だれ 東京駒場洋藥研究所

小兒良藥 奇應丸 樋屋 ほうそう、はしか、かんむし、ねつさまし 大阪 樋屋合資會社製 天満堀

丸登會社の春着特價品（但し特價反數は一萬反限り）

呉服物も織元では下落した 各地市價の三四割は安い

るいれき グリグリが首の兩側又は腋の下に出來て困る人の爲に ルイレキキラズ 御申越次第詳報 播州明石郡役所前 横山本舗

アナタの町に アナタの村に
ラーヂ萬年筆の特約店がありますか もしなければアナタにぜひ始めて頂きたい。ラーヂ萬年筆は宮内省各宮殿下貴族院衆議院ハ御用を始めこし學習院帝國大學專門學生諸君にも愛用され全國的に紳士及學生諸君の御好評を受けて居る最も優良な日本に於て最高の光榮こ名聲有る萬年筆であります。だからラーヂの特約店こして萬年筆の販賣をなさる事は最も有望な事で盛んに賣れ且つ信用を博します。文具店は素より何商賣を遊ばす方にも萬年筆は扱へます。亦素人諸君の副業こしておやりになる方法もあります、僅かな資本で始められる事が出來ます。信用ある有利なる商賣をしたい方は申込んで下さい詳細の說明書をお送ります
東京日本橋區馬喰町二丁目 酒井長次郎商店 電話浪花五一七番 振替東京四九五一三番

朝日石鹸株の公募

募集要項

資本總額	金六拾萬圓
壹株の金額	金五拾圓
總株數	壹萬貳千五百株
募集株式	千五百株
申込證據金	一株ニ付金貳圓五拾錢
申込期間	大正九年三月十六日より二十日迄
第一回拂込金額	一株ニ付金拾貳圓五拾錢（證據金併算）

●趣意書目論見書定款及申込證印鑑用紙は左記申込取扱所又は創立事務所に御申越次第送呈す

▼贊成者氏名省略

株式申込及拂込金取扱所　十八銀行（京城、木浦、仁川各支店）　朝鮮殖産銀行（京城、全州、光州各本支店）

京城府岡崎町十四番地　朝日石鹸株式會社創立事務所　電話（京城）二五六四番

石鹸を造る事業の好望

化粧石鹸たり洗濯石鹸たり共に各家庭に於て必要品たるは言ふ迄もなし加之一般工業の發展に伴ひ工業用石鹸の需要を增大し爲に斯業の有望なるは亦說く迄もなし而して内地に於ては其製品の大部分は支那、南洋印度に輸出せらる我國に於て成功せる工業の一なりこ稱せらるゝ所以なり。朝鮮は石鹸製造の重なる原料の主產地にして而かも境外に大需用地を控へ内地製造家よりは有利の地點を占む

朝日石鹸工場

は十數年の經驗を有し近來事業を擴張し相當の利益を擧げつゝあるも常に需用に追はれ滿洲、西比利亞等より屢々大注文に接するも應ずるの盛況にあり依て茲に株式組織に改むる事こなし工場一切を時價に比し極めて安價に會社に繼承する事こなりたるを以て大に叙上の好機に投ぜんこするものなり

贊成者多し

前項の如く本社は相當の利益を得可く左れば組織改まるの計畫發表せらるゝや内鮮人共に贊成株の申込多く何時にても滿株に達すべき形勢なりこ雖も權利を獨占せず弘く一般に提供するを以て得策なりこ信し一部を公募に附する以所也

朝日石鹸株式會社 發起人　曹喜暻　曹昌燮　齊藤嘉代次　[illegible]　能城鐵三郎　姜浩善　坪川寅次郎

眞價愈々醫界に認めらる!!
レグモン
虛弱者衰弱者精神過勞者に眞に價値ある滋養强壯劑 を推奬す
レグモンは京都醫科大學教授森島醫學博士より推奬せられ知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養强壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸室扶斯慢性胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。
百丸入、二百丸入、四百丸入こして發賣す（說明書郵呈）
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

雜誌配達御斷に就て

謹啓各位益々御清適の段大慶至極に奉存候每々多大の御引立御愛顧を蒙り難有存候陳者從來市内各位に對し定期御購讀願居り候雜誌は大抵御手許に配達致し居り候處御承知の如く店員拂底の爲め配達意の如くならず自然遅れ勝こ相成り其間偶々間違を生じ易く殆んど困却罷在り候斯くては折角定期御申込各位の御愛顧に背く事と恐察仕り候依つて止むなく茲に組合員協定の上今後市內の配達は御斷り仕候每々の御愛顧に相背き誠に恐縮の至りに候へ共不惡御寬恕の上今後共倍舊の御引立に預り度伏して奉悃願候　頓首

大正九年三月十五日

京城雜誌販賣組合

▲拂込延期廣告

一本社第一回株金拂込期日ヲ三月廿三日マデ延期ス

京城明治町一丁目四六
京城株式現物取引市場
創立事務所

夜の蜘蛛　江見水蔭

「二二四」　挿畫　近藤紫雲

銀座裏通りの福々亭といふ待合の門に立つたのは日立亘と淀子とである。

「おい、姐さん、大布呂敷は來てゐるかい」と日立は尋ねた。

「大布呂敷ッて、何方様の事ですか」と女中は驚いてゐる。

「それ、田部谷の事よ」

「あゝ、田部谷様は入らッしやッて居られます」

「若い娘を連れて來たらう」

「はア……」

「さア締たッ」

女中は吃驚してゐる。日立は淀子を顧みて。

「確かに來てゐる。さア二人で乘込まふ」と先に立つて靴を脱ぎ出した。

女中は當惑して。

「でも、一寸お待ち下さいまし」

「なアに、約束がして有るんだ。田部谷も若いのを連れて來る。僕も此通り若いのを連れて來たんだから……」

然う云つてゐる處へ女將が出て來て。

「あら入らッしやい」

「田部谷の座敷へ併合に行くんだ。好いだらう女將！」と云ひながら既う日立は靴を脱いで上がつた。

「貫節なら好いでせう。さア入らッしやい。妾が御案内致しますわ」

女將が先に立つたので、その後から日立が行く。其又後から淀子が行く。女中も仕方無く座敷を二枚持つて從つた。

裏二階の奥の座敷をガラリと開くと、田部谷は大納まり。其の側には若い娘。素人だか。玄人だか。

それは併し龍子では無かつた。

「よー」と田部谷は日立の來たのに驚いたが、其後に淀子がゐるので、忽ち相好をくづして。

「よー來たね。能く來たね」

「早速だが、龍ちやんは一緒ぢやア無いのかね」と日立は立ちながら問掛けた。

「龍ちやん？知らんよ」

此間に若い娘は、狐鼠々々と次の間に姿を隱した。

「では自動車で迎へに遣つたのは君ぢやア無いんだね」

「知らんよ〳〵。一向知らんよ」

全く田部谷は知らぬらしかつた。

「では何處へ行つたのでせう。まア誰が連れて行つたのでせう」

と淀子は既う泣聲に成つた。

女將と女中とは様子が異なつてゐるので、氣を利かして此座を避けた。

三人は眞面目に成つて龍子の行方を研究し出した。

併し如何も見當が附けられぬ。

或は彈次かも知れないとは思つても、それが龍子の家を突き留めるのが餘りに早いのに疑ひが出た。穩宮と濱との會話を偸み聞きしたとは思はぬからである。

「併し先づ、其彈次なる者の方を捜索して見るのが、此際第一の順序だから、僕は社員を殘らず召集して、大活動を始める」

と日立は力味出した。

「吾輩も手傳ひたいが、然ういふ事は甚だ不得手なんで……」

と田部谷は失敬する考へでゐる。

「妾も彈次の立廻りさうな處を是から片ッ端から當つて見ますわ」と淀子も斯う成ると一生懸命。

俳壇

鴫の沼の青さ

○　野村　鴫原（平壤）

控所の大火鉢の灰がきれいにかゝれた朝

十間の大火鉢椅子のまゝずりよつた

時雨るゝ硝子戸のうちそこで頭をさげあつた

冬月の標札を背伸びして見た

勞働者の群よ冬月の汽笛の遠鳴り

冬の月灯ら離夫等はしたなく唄ひ

冬月の一筋のあきらかなる我が影

冬月の入口で挨拶をさした女

窓掛をはね冬月の外を見た病室

納屋の出はいりの落ちたつらゝけつても見

四温のつらゝ落ちまさろみもした

氷柱のしめきつた外から聲をかけ

足袋はたくつらゝ暮れきつた窓あつた

氷柱垂るゝ明るい晝の女客で

鴫の沼の青さよ百姓晝餉す

氷鳴る夜のつめたさ頁をくつた

氷鳴る夜の鴨の羽ばたきをきゝ

碧の湖氷をたまく〳〵割ることをする

寒の魚がそつて地べたになげられ

冬夜の汽車を降りた勞働者のめい〳〵の荷物だ

新刊の頁をめくりにくい手袋の我が手

笆のふちの雀のつがひと多日暖爐を圍みこう〳〵話がきまりたのだ

椅子を片寄せストーブをはなれた

背物がぎつしりつまつて錠をおろした短日

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士　廣瀬文質

新刊紹介

▲朝鮮公論（三月號）　朝鮮の石炭問題を論じて當局の反省を促す（社説）司法制度の民本化（松田源治）普選案と吾人の見解（元田肇）勞働問題一家言（福田博士）木炭の需給調節策（西村保吉）普通選擧誌（矢野恒太）朝鮮鐵道問題私見（西島新藏）其他讀むべく見るべき記事滿載（四十錢、京城太平通二共社）

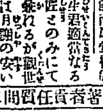
▲少年倶樂部（四月號）　連載小説に黒船物語（沖野岩三郎）神麗玄來（宮崎一雨）讀切物に七馬鹿（高木徳雄）喰人島探險談（リベル）其他諸大家の傑作十數篇收め口繪も亦例に依つて本誌獨特の美しさである（廿五錢、東京本郷區駒込大日本雄辯會）

▲有効の活動（三月號）　嘉納治五郎氏主宰の柔道宣傳雜誌で學園と柔道（木下博士）今後の體育と勞動研究（伊藤長七）亂捕の栞（山下永岡村上）其他を掲ぐ（三十錢、東京小石川大塚坂下町柔道會本部）

▲國論（三月號）　改造の辭（高橋社長）今後に處すべき國民の覺悟（原敬）四十二議會解散（竹下主筆）其他政治經濟社會の各記事を網羅す（東京四谷區尾張町共社）

▲ひほこり（三月號）　桂月、孤軒、鶴瓜、寛諸氏の選句を掲ぐ（八錢、東京牛込早稻田大學正門前南風堂書店）

懐中の散歩

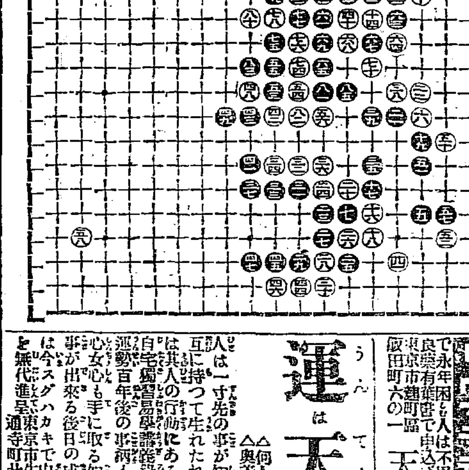


▲御顏生君適當なる師匠は南山師匠のみにては分り兼ねるが觀世流にては月曜の安い流にては本町五の安田師匠が最新なる師匠振りは南山町中川師其他は師匠として頼む價値なし寶生流は龍山は可なり旺なるが京城は余り振はず喜多流は只僅かに形骸を保つのみ（同好生）▲小生郁御紙三月二日記載府屋の館に輔仁會設立の事がのつて居りますが中學生でも（但内地人）入會出來ませうか又照會する事務所何卒御教示被遊度願上候（朝鮮平壤竹園町一泉生）▲嚴寒の冬は既に去つて運動のシーズンは來た、東都の運動界では既にスタートを發して過日一高の十七哩マラソンや日本體育協會主催の十哩マラソン等が行れたる由である、願くば當半島競走界の爲に近々に十哩或は五哩位のマラソン大會を試みて下さい條件を學生等と決定せず脚力を樂させざる者の外は許すと云ふ樣な風にして此に依つて今年の半島競走界の一先驅、雛鶴として下さい敢てお願ひします（韋駄天）▲小生は當年三十二才にて目下總督府に勤務致居る者同情女に御面會の上萬々御話申上度紙上にても宜敷御住所の儀御通知被下度御依頼申上候但し同情生よりと願ます（龍山總督府官宅楠内木佐貫彪）▲バーヂンのM子様よそう觀察される貴女こそ僕等から考へると貴女の言はれる（ここに相當していやしませんか多くの人の内にへハーンと思つて通り過ぎる人には御出合ひになりませんか云はゞ僕なんかはそれに屬しますれ（元山美少年）▲見樂生貫芝生へ、君の狭量なるを悶む沒書せらるゝは君のみにあらず毎日十通以上を數ふる也（忠告文を讀める者）

東京六華會　青年棋客敗退棋局（第一回の六）

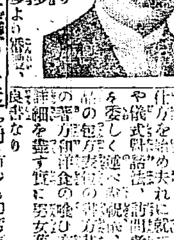
大正九年二月二十四日
先番　向井一男（初段）
先　長谷川章（初段）

七六 ち八　七七 ち七　七八 り七　七九 り六　八〇 ぬ七　八一 と十　八二 ち十一　八三 ぬ九　八四 ち五　八五 へ十　八六 と四　八七 ほ五　八八 た三　八九 る四　九〇 な四



リウマチ神經痛
永年困る人は不思議にきく良藥有藥御申込ば詳しく知せ升
東京市麹町區飯田町六の一　天壽堂

運は天にあり
△何人にても判る△奥義秘傳開放
人は一寸先の事が知れぬ運命は互に持つて生れたるご榮枯盛衰は其人の行動にある弊堂發行の自宅獨習易學講義録は人一代の運勢百年後の事柄も千里先の男女の心も手に取る如く當破するが出來る後日の成功を望む人は今スグハカキで申込めば見本を無代進呈
東京市牛込通寺町廿三　竹生英堂

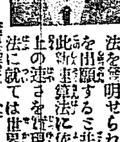
世間男女共に心得べき
百般　挨拶の仕方
▲挨拶、儀式、對話法其他
▲交際上の心得を詳述す
▲社交の秘訣　一般の挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に恥をかいたり陰で笑はれたりして居る人が隨分多い本書は斯る方の爲に挨拶より婚禮、葬式等百般の作法を詳細に述べたり

◆定價一圓廿錢　特價九十錢
▲即座演説集　（附）
有教社書店
東京市青山南町六ノ五十　振替東京二七四七三番

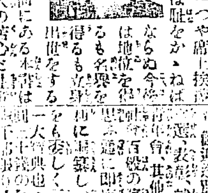
忽十四版
見よ心得置く可き必讀書
◎クロース判上製美本假名付五百頁
圖解　生殖器之研究
本書は男女生殖器及び其の機能、姙娠、分娩、色情等に關する諸問題を始め花柳病其他の疾病療法等一々圖を以て説明を加へ且世界專門大家の説を上げ微細に論じ苟も生殖器に關するものは忌憚なく網羅せられた物で既婚未婚者及び研究家には參考書となり家庭の和樂を望む者の必讀書
大割引　定價二圓八十錢の處　特價一圓九十七錢
新著　結婚の夜　百頁の小説（無代進呈）
○○代金引換○○郵券代用　○○振替東京四八八〇　文旭堂

應用自由自在
男女　手紙　美文集
◆艶麗の美文　本書は美文家島田先生が心血を注いで綴りし美文にして艶麗の筆致、言々句々眞に人の胸を打つ
特價九十六錢（送料共）
東京市青山南町六丁目　振替東京三〇四八六番　手紙刊行會

（著者責任質問に應答す）

▲一文例を見れば思ふ通りの
▲手紙が何通でも書ける仕組の
即席應用　組合せ式　手紙文鑑
どんな手紙の下手な人でも頭を痛めず
即座に思ふ通り書ける最新式應用法
▲空前無類の大著　本書は元中學教諭先生が五箇年に亘る苦心完成の大著にして今迄に類のない獨創考案の組合せ式なるが故にどんな手紙の下手な人でも一度本書を開けば少しも頭を痛めず考へずに思ふ通りの手紙が即座にスラ〳〵と幾通りも書ける仕組にて全巻を卅五門に分ち有らゆる文例類句を漏なく集め其數實に貳萬二千餘項に達す
▲祝賀 ▲弔慰 ▲披露 ▲見舞 ▲招待 ▲案内 ▲紹介 ▲周旋 ▲推薦 ▲感謝 ▲忠告 ▲報告 ▲照會 ▲依頼 ▲請求 ▲抗議 ▲承諾 ▲謝絶 ▲辯解 ▲答文 以下
定價壹圓八拾錢の處　特價壹圓四拾錢
▲尚此際先着者に限り　小字書字引　一冊無代添附進呈す
東京市青山南町六丁目　振替東京二七四七三番　有教社本店

▼普通計算法より數十倍早い
實用珠算　新式速算法
▲前文部大臣一木博士序文
▲前司法大臣尾崎行雄先生題字
◆世界的發明

著者木田貞彦先生は珠算及び筆算の速算法を發明せられ帝國大學在學中世界各國の速算法に就て研究の結果未だ世界の數學者が發見せざる新速算法を發明せられ今回内務大臣に内容登録を出願すると共に一般に公表することなれり此速算法に依れば從來の算法の十倍以上の速さを現し得べく殊に加減乘除の一大革命と云ふべく而も誰にでも一讀即座に實行出來る
定價壹圓八拾錢の處　特價壹圓四拾錢
東京市青山南町六ノ四〇　振替東京二七四七三番　有教社出版部

社會百般
▲何人にても即座に自分の思ふ通りの演説が出來る
即座演説挨拶集
▲演説者必携の完全なる參考書
▲雄辯の秘訣


衛生口錠
カオール
怠らず口中せられよカオールの一粒は
厭氣を豫防し
疲勞を回復し
精神を爽快にし
元氣を盛にし
一層快感を覺えます
本舗東京　安藤井筒堂

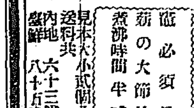
内科　婦人科
旭町壹丁目（京城府廳裏通）
イマモト醫院
電話二八五二番

丈なす黒髪
つやゝかな美髪となるには
純良煉香油　レートポマード
東京　大阪　平尾贊平商店

魚釣具　投網　カスミ網
卸小賣共御申越次第定價表進呈
京城永樂町二丁目　吉備商會
電話三一四番　振替京城四三八番

強胃消化錠

アナタの胃病には　マーゲン
大日本醫學博士御處方　島田藥學博士御鑑査
他の胃病藥と異り醫治力最も強大なる根本的胃病快治新劑
▼根本的に胃を強くし▼消化を佳くし▼胃弱を快治し▼食慾を進め▼著しく胃を爽快にす
醫學・藥學兩博士證明　五大特長
全國各藥店にあり
定價　壹圓・五拾錢・貳圓・參圓
本舗　大阪市　田畑保藥房

新案特許　中式
新枕

見落す勿れ此有利販賣
發賣數日ニ拾萬ヲ突破ス
貳拾日以增設生産能力倍加
蕎麦必須品　新の大節約　煮沸時間半減
見本大小貳個入　送料共　内地六十三錢　盛鮮八十五錢
未設地特約代理店募集
各種特許品製造發賣元
大阪市北區堂島　三州商會
振替口座大阪　五三〇二二番

痔疾專門
院長内地出張中の處十九日歸院
京城明治町二丁目（本町より入る中央）
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

乘用　貨物用
自動車
東京瓦斯電氣工業株式會社發賣自動車取扱致居候に付多少に不拘御用命願上候
輸出入業　並代理店
釜山本町四（販賣代理店）
田中善株式會社　支店　京城、大連、奉天、上海、天津、漢口